

143 『部落解放研究』 1号～100号索引

編集部	資料／『部落解放研究』総目次(創刊号～二〇号)	1979年12月 20号
編集部	資料／『部落解放研究』総目次(創刊号～三〇号)	1982年 6月 30号
編集部	資料／『部落解放研究』総目次(策五一号～第六〇号)	1988年 2月 60号
編集部	資料／『部落解放研究』総目次(第六一号～第七〇号)	1989年10月 70号
編集部	資料／『部落解放研究』総目次(第七一号～第八〇号)	1991年 6月 80号
編集部	資料／『部落解放研究』総目次(第七九号～第八四号)	1992年 4月 85号
編集部	資料／『部落解放研究』総目次(第八一号～第九〇号)	1993年 2月 90号
編集部	資料／『部落解放研究』 1号～100号索引	1994年10月 100号

—————	おしらせ／第三〇回研究所総会ひらく	1989年10月 70号
—————	部落解放研究所おしらせ／一九九一年度事業計画	1991年10月 82号
—————	第一回原田伴彦賞選評	1994年 6月 98号
—————	第二回原田伴彦賞募集要領	1994年 6月 98号

## &lt;追悼&gt;

村越 末男	原田伴彦先生を偲ぶ—故原田伴彦理事長の業績と略歴	1984年 3月 38号
中村 拡三	原田さんと部落との間—そこで何が築かれてきたのか	1984年 5月 39号
小林 茂	原田史学における部落史研究の遺業	1984年 7月 40号
村越末男／上杉佐一郎／上田音市	追悼／故住田利雄理事の逝去を悼む	1986年 3月 48号
小林 茂	森杉夫さんを思う	1991年 8月 81号
村越末男・井上 薫	追悼／部落史研究のさきがけ 小林 茂名誉理事亡くなる	1993年10月 94号

## &lt;部会報告&gt;

—————	保育部会、婦人・啓発合同部会、反差別国際人権部会・教育地域部門 合同部会、前近代史・近現代史部会	1992年 6月 86号
—————	教育運動部会、保育部会、法律部会、女性部会、拡大反差別国際人権 部会、前近代史・近現代史合同例会	1992年 8月 87号
—————	隣保館部会、識字部会、前近代史・近現代史部会、法律部会	1993年 4月 91号
—————	地域・子ども部会、教育運動・学校教育合同部会、消費生活部会、 前近代史部会・近現代史部会合同例会	1993年 6月 92号
—————	学校教育部会、女性部会合宿、前近代史・近現代史部会合同例会、地 域・子ども部会	1993年 8月 93号
—————	地域・子ども部会、女性部会、識字部会合宿、保育部会合宿	1993年10月 94号
—————	拡大学校教育部会	1993年12月 95号
—————	教育政策・保育部会、前近代史・近現代史部会合同例会、地域・子ど も部会、前近現代史・近現代史部会合同例会	1994年 2月 96号
—————	人権部会、高校・学校教育合同部会	1994年 4月 97号

## &lt;部落解放研究関係文献目録&gt;

編集部	資料／部落解放研究関係文献目録	1979年 4月 17号
編集部	資料／部落解放研究関係文献目録	1979年 6月 18号
編集部	資料／部落解放研究関係文献目録	1979年10月 19号
編集部	資料／部落解放研究関係文献目録	1979年12月 20号
編集部	資料／部落解放研究関係文献目録	1980年 3月 21号
編集部	資料／部落解放研究関係文献目録	1980年 7月 22号

編集部	資料／部落解放研究関係文献目録	1980年10月 23号
編集部	資料／部落解放研究関係文献目録	1981年 2月 24号
編集部	資料／部落解放研究関係文献目録	1981年 3月 25号
編集部	資料／部落解放研究関係文献目録	1981年 6月 26号
編集部	資料／部落解放研究関係文献目録	1981年10月 27号
編集部	資料／部落解放研究関係文献目録	1982年 2月 28号
編集部	資料／部落解放研究関係文献目録	1982年 3月 29号
編集部	資料／部落解放研究関係文献目録	1982年 6月 30号
編集部	資料／部落解放研究関係文献目録	1982年 9月 31号
編集部	資料／部落解放研究関係文献目録	1982年12月 32号
編集部	資料／部落解放研究関係文献目録	1983年 3月 33号
編集部	資料／部落解放研究関係文献目録	1983年 6月 34号
編集部	資料／部落解放研究関係文献目録	1983年10月 36号
編集部	資料／部落解放研究関係文献目録	1983年12月 37号
編集部	資料／部落解放研究関係文献目録	1984年 3月 38号
編集部	資料／部落解放研究関係文献目録	1984年 5月 39号
編集部	資料／部落解放研究関係文献目録	1984年 7月 40号
編集部	資料／部落解放研究関係文献目録	1984年12月 42号
編集部	資料／部落解放研究関係文献目録	1985年 3月 43号
編集部	資料／部落解放研究関係文献目録	1985年 5月 44号
編集部	資料／部落解放研究関係文献目録	1985年 7月 45号
編集部	資料／部落解放研究関係文献目録	1985年12月 47号
編集部	資料／部落解放研究関係文献目録	1986年 3月 48号
編集部	資料／部落解放研究関係文献目録	1986年 4月 49号
編集部	資料／部落解放研究関係文献目録	1986年 7月 50号
編集部	資料／部落解放研究関係文献目録	1986年 9月 51号
編集部	資料／部落解放研究関係文献目録	1987年 2月 54号
編集部	資料／部落解放研究関係文献目録	1987年 8月 57号

## &lt;部落史関係文献目録&gt;

編集部	資料／部落史関係文献目録(一九八八年～九〇年三月)	1990年 8月 75号
編集部	資料／部落史関係文献目録(一九九〇年四月～一九九一年三月)	1991年 8月 81号
編集部	資料／部落史関係文献目録	1992年 8月 87号
編集部	資料／部落史関係文献目録(一九九二年度)	1993年 8月 93号
編集部	資料／部落史関係文献目録(一九九三年四月～一九九四年三月)	1994年 8月 99号

## &lt;総目次&gt;

編集部	資料／『部落解放研究』総目次(創刊号～一〇号)	1977年 6月 10号
-----	-------------------------	--------------

<南アフリカ>		
松本 仁一	人間としての痛みより商売優先—南アのアパルトヘイトと日本企業	1986年12月 53号
<スウェーデン>		
竹崎 孜	スウェーデンにおける社会保障の理念と政策について	1987年2月 54号
鈴木みどり	スウェーデン放送で進行中の男女平等へ向けた改革	1988年2月 60号
竹崎 孜	海外研究動向/スウェーデンの差別オンブズマン(DO)—行政と司法の役割分担	1989年4月 67号
<バングラデシュ>		
ドイツ被抑圧民族協会	海外人権コラム/山嶽地帯先住民を絶滅させてはならない (バングラデシュ)	1987年12月 59号
<オーストラリア>		
中野不二男	アボリジニー問題と今後の課題	1989年12月 71号
鈴木 雄雅	マス・メディアとマイノリティー—オーストラリアの場合	1990年2月 72号
<中国>		
方鶴春(訳・王 雁)	海外レポート/中国の民族と民族政策	1990年8月 75号
袁 普 泉	海外レポート/雑居地区の民族事業に積極的に取り組み近代化に役立つ	1990年8月 75号
史 志 義	海外レポート/社会と歴史を乗り越えた涼山の彝族	1990年8月 75号
史 志 義	海外研究動向/中国民族と民族政策および樂山市の民族概況	1992年2月 84号
<ブルガリア>		
ユリアン・コンスタンチノフ	海外研究動向/ブルガリアにおけるマイノリティの現状について	1991年12月 83号
<イラク>		
イスメット・シェリーフ・ヴァンリー	海外研究動向/イラクのクルディスタン(1)—クルド人の居住地域	1991年12月 83号
<b>雑 記</b>		
<研究所の動き>		
—————	部落解放研究所理事会資料	1975年3月 4号
—————	研究所通信/研究所第六回合宿総会開かれる	1977年10月 11号

編 集 部	研究所通信/研究所第八回研究員総会開かれる	1978年12月 16号
—————	部落解放研究所研究部事務局 第二回部落解放研究者会議を終えて	1980年3月 21号
—————	部落解放研究所の八一年度活動報告と八二年度研究課題	1982年3月 29号
—————	おしらせ/研究所創立十五周年記念論文募集について	1983年3月 33号
—————	おしらせ/研究所第五回研究者会議・研究所第十七回総会の報告	1983年6月 34号
—————	第五回全国部落解放研究者集会・研究所第十八回総会の開催要綱	1983年6月 34号
—————	おしらせ/第五回研究者集会の概要	1983年9月 35号
—————	おしらせ/部落解放研究所第十八回総会の報告・世界人権宣言三十五周年中央実行委員会結成報告	1983年10月 36号
—————	おしらせ/研究所創立十五周年記念論文選考結果について	1983年12月 37号
—————	おしらせ/第六回研究員会議の報告・第十九回研究所総会の報告	1984年3月 38号
—————	おしらせ/第六回研究員会議の報告(続)	1984年5月 39号
—————	おしらせ/部落解放研究第二〇回総会の報告	1984年10月 41号
—————	おしらせ/第六回全国部落解放研究者集会・部門別会議の報告(その2)	1984年12月 42号
—————	おしらせ/「原田伴彦記念基金」設立のよびかけ	1985年3月 43号
—————	部落解放研究所一九八五年度事業計画	1985年3月 43号
—————	おしらせ/第七回研究員会議の報告・「原田伴彦記念基金」設立のよびかけ	1985年5月 44号
—————	おしらせ/研究所定款の一部改正	1985年7月 45号
—————	おしらせ/第七回全国部落解放研究者集会・部門別会議の報告(その1)	1985年9月 46号
—————	おしらせ/第七回全国部落解放研究者集会・部門別会議の報告(その2)	1985年12月 47号
—————	おしらせ/第八回研究所研究員会議・部門別会議の報告(2)・第二三回研究所総会資料と紀要四八号の訂正とおわび	1986年4月 49号
—————	おしらせ/部落解放研究第二〇回全国集会(広島)の開催について/出版物・部落問題事典発刊の御案内	1986年9月 51号
—————	おしらせ/第八回全国部落解放研究者集会開催される	1986年10月 52号
—————	おしらせ/一九八七年度研究会員の入会・更新手続きのお願い	1987年2月 54号
—————	おしらせ/第九回研究所会員会議部門別会議報告	1987年4月 55号
—————	おしらせ/第九回全国部落解放研究者集会ならびに第二十六回部落解放研究所総会開催のお知らせ	1987年6月 56号
—————	おしらせ/第二十六回研究所総会開く	1987年10月 58号
—————	おしらせ/第二八回研究所総会開く	1988年10月 64号

柏木 宏	米国における日系企業の雇用差別問題	1990年12月 77号
岡部 一明	海外レポート／アメリカのマイノリティー運動(1)公民権運動から複 合文化主義へ	1991年2月 78号
柏木 宏・岡部一明	海外レポート／アメリカのマイノリティー運動(承前)―アジア 系と先住民	1991年6月 80号
アンソニー・カーン	海外レポート／雇用平等と企業の責任	1991年12月 83号
鈴木 祥蔵	アメリカの人権教育―ヘッド・スタート計画の課題を中心に	1992年10月 88号
平沢 安政	アメリカの多文化教育カリキュラム	1993年6月 92号
<ドイツ>		
小川 悟	ロマに対する差別の実態と解放運動の歩み	1982年12月 32号
浅田 和茂	西ドイツ刑法における差別行為処罰規定について	1984年12月 42号
ロマニ・ローゼ・小川 悟訳	人種主義でなく市民権を	1986年12月 53号
菅 純男	海外研究動向／西ドイツ外国人労働者への差別と反差別の潮流	1987年4月 55号
小川 悟	海外レポート／ダルムシュタット事件―ドイツ・シンティ・ロマの現 状に関する一つの報告(1)	1988年12月 65号
菅 純男	西独企業、労働組合、そして外国人労働者―西独企業社会による外国 人差別の構造と背景	1988年12月 65号
小川 悟	海外レポート／ダルムシュタット事件―ドイツ・シンティ・ロマの現 状に関する一つの報告(2)	1989年2月 66号
柴山健太郎	資料紹介／人間の尊厳と基本的人権に基礎を置く自由・公平・連帯の 新しい社会を目指して―西ドイツ社会民主党の新しい基本綱領草案(1)	1989年9月 69号
柴山健太郎	資料紹介／人間の尊厳と基本的人権に基礎を置く自由・公平・連帯の 新しい社会を目指して―西ドイツ社会民主党の新しい基本綱領草案(2)	1989年10月 70号
柴山健太郎	資料紹介／人間の尊厳と基本的人権に基礎を置く自由・公平・連帯の 新しい社会を目指して―西ドイツ社会民主党の新しい基本綱領草案(3)	1989年12月 71号
<インド>		
山際 素男	インド被差別民衆の実情と解放運動	1982年12月 32号
<フランス>		
林 瑞枝	フランスにおける差別と、反差別の闘い	1982年12月 32号
林 瑞枝	フランスの人種差別禁止法と表現の自由	1987年12月 59号
林 瑞枝	フランスの人種差別禁止法一五周年をめぐる動向	1988年12月 65号

## &lt;イギリス&gt;

ティム・メイ	ロンドンの三つの少数民族コミュニティ―イギリスにおける移民 労働者の実態	1982年12月 32号
竹下 政行	イギリスの雇用機会の平等の促進―人種関係法に基づく「行為準則」	1988年12月 65号
鈴木みどり	メディア・セクシズムと闘うイギリスの女性たち	1990年2月 72号

## &lt;ソ連(ロシア)&gt;

P・トポルニン	海外研究動向／国際人権憲章とソ連邦	1983年10月 36号
シャミル・マハメジャロフ	海外研究動向／ソ連の少数民族の歴史的運命	1983年12月 37号
ライサ・ハルフィナ	海外研究動向／婦人の平等―ソ連はここまで進んでいる	1984年7月 40号
ワレリー・テレギン	海外研究動向／ソ連と世界人権宣言	1984年12月 42号
イーゴリ・ニキチン	海外研究動向／ソ連におけるピオネール組織	1986年9月 51号
アレクサンドル・デドゥル	ソ連邦の住宅政策	1986年12月 53号
パーベル・シンカレンコ	海外研究動向／民主化―ソビエトにおけるペレストロイ カの保証	1987年8月 57号
ソフィンスキー	海外研究動向／十月革命と人間の権利	1988年2月 60号
S・バクーリナ	海外研究動向／ソ連における民主化とウィーン会議	1989年9月 69号
マゴメト・イサエフ	海外研究動向／非識字者の撲滅、ソ連の経験	1989年12月 71号
Z・Y・ハーニン	旧ソ連邦における民族政策について	1992年10月 88号
エブドキア・ガーエル	ロシアの少数民族について	1992年12月 89号
Z・Y・ハーニン	海外研究動向／旧ソ連における民族問題	1992年12月 89号

## &lt;中南米&gt;

佐藤 典子	論評／ラテン・アメリカにおける人権―インディオについて	1984年12月 42号
佐藤 典子	論評／ラテン・アメリカにおける人権―インディオについて(二)	1985年12月 47号

## &lt;アフガニスタン&gt;

スレイマン・ラエク	海外研究動向／アフガニスタンの民族統一問題	1985年7月 45号
-----------	-----------------------	-------------

## &lt;カナダ&gt;

桑原 昌宏	カナダ連邦人権法と人権委員会	1986年4月 49号
桑原 昌宏	カナダ人権法と電話通信・テレビ放映による差別	1987年12月 59号
村松 泰子	カナダ放送界における差別撤廃にむけての動向	1990年2月 72号
新保 満	カナダ先住民の現状と課題	1992年12月 89号

- 元井 一郎 「ユネスコ・人権教育に関する国際会議」最終文書について—人権教育・啓発の展開とユネスコの活動 1985年9月 46号
- 福田 弘 西欧諸国の学校における人権教育 1986年3月 48号
- 森 実 一九九〇年の国際識字年に向けて—資料と解説 1988年12月 65号
- 鈴木 祥蔵 国連「子どもの権利条約」制定の意義 1989年7月 68号
- 部落解放研究所識字部会 資料紹介／非政府組織、ユネスコクラブ、協同学校およびその他の関係団体のための実践の手引き—一九九〇年国際識字年(I L Y)—(仮訳) 1989年7月 68号
- 平沢 安政 世界のリテラシー、リテラシーの世界—国際識字年を考える視点 1989年9月 69号
- 山口 眞 国際識字年と世界の識字運動 1990年6月 74号
- 資料／WCEFA「“全ての人に教育を！”世界宣言」—基礎学習のニーズを満たすには 1990年6月 74号
- 資料／基礎学習のニーズを満たすための行動の枠組み「全ての人に教育を！世界宣言」(一九九〇・三・九)実行ガイドライン 1990年6月 74号
- 神谷 素代 意識の啓発から行動へ「識字の十年」にとりくもう—国際識字推進協議会(International Task Force on Literacy:ITFL) ボン会議からの報告 1991年6月 80号
- 平沢 安政 海外の人権教育の理論と実践 1991年6月 80号
- UNESCO(国際連合教育科学文化機構) 資料／機能的非識字の防止と青年の勤労世界への統合に関する欧州専門家研究集会・最終報告と勧告 1991年6月 80号
- 福田 弘 人権教育、ラルフ・ペットマンの思想と方法 1992年10月 88号
- <女性>
- 中村道子・訳 資料／婦人に対するあらゆる形態の差別撤廃条約(仮訳) 1980年3月 21号
- 柴山恵美子 現代世界と婦人解放—婦人に対する全ゆる形態の差別撤廃条約について 1980年10月 23号
- 高木 典子 女性差別撤廃条約について 1981年10月 27号
- 部落解放研究所婦人部会事務局 国連婦人の十年と世界の女性—大阪国際女性会議報告 1985年3月 43号
- 鈴木みどり 海外研究動向／世界の女性とコミュニケーション・メディア—ユネスコ報告「行動と研究 一九八〇～八五」から 1987年2月 54号
- <障害者>
- 銭本三千年 国際障害者年の基本的問題 1981年3月 25号
- 楠 敏雄 障害者の完全参加と平等を 1981年3月 25号

## &lt;先住民民族&gt;

- ラッセル・ローレンス・バーシュ 国際先住民運動と国連 1986年12月 53号
- ランギヌイ・ウォーカー マナ・モツハケ(マオリの自決)の運動方針・宣言 1986年12月 53号
- グドゥムンドゥール・アルフレッドソン 国連第四回先住民会議について 1987年2月 54号
- 上村 英明 「国際先住民年」と人権・環境・開発問題 1992年12月 89号

## &lt;外国人(移民)労働者&gt;

- 竹崎 孜 北欧共同労働市場協定—外国人労働者の移動自由化・権利保障 1988年5月 61号
- 移住労働者権利条約研究会 訳(代表 金 東 勲) 資料／すべての移住労働者及びその家族構成員の権利保護に関する国際条約 1991年12月 83号
- 田中 宏 書評／金 東 勲編著『国連・移住労働者権利条約と日本』 1992年12月 89号

## 各国の人権

## &lt;韓国・朝鮮&gt;

- 池川 英勝 年表／朝鮮衡平運動史年表 1974年9月 3号
- 金 永 大 特別報告／「白丁」と衡平運動 1988年10月 64号
- 部落解放研究所 朝鮮の被差別民衆「白丁」と衡平運動 1988年12月 65号
- 海外レポート／韓国で注目され始めた衡平運動 1989年7月 68号
- 金 仲 燮 海外研究動向／衡平社の活動とその歴史的意味 1993年6月 92号
- 鄭 棟 柱 白丁の起源について 1994年10月 100号
- 鄭 棟 柱 白丁に対する差別の現状と解放のための課題 1994年10月 100号

## &lt;アメリカ&gt;

- 池田 寛 米国におけるマイノリティの低学力問題—コールマン報告の提起したもの 1979年6月 18号
- 銭本三千年 “主流化政策”にみるアメリカの障害者雇用対策 1979年10月 19号
- 銭本三千年 敗北した白人の逆差別論—米最高裁、黒人優遇策に支持判決 1980年7月 22号
- 村田 恭雄 アメリカ黒人解放運動の歴史と現状 1982年12月 32号
- 平沢 安政 アメリカにおける人権教育—比較研究の発展に向けて 1985年9月 46号
- ラッセル・エンドウ 海外研究動向／日系アメリカ人の現状 1986年4月 49号
- ドイツ被抑圧民族協会 海外人権コラム／ナヴァホ・インディアンの放逐を許してはならない(アメリカ) 1987年12月 59号
- 島原 宣男 アメリカのマイノリティの現状と教育 1989年7月 68号
- 資料／一九八九年米国障害者差別禁止法 1990年4月 73号

国連局企画調整課 資料／市民的及び政治的権利に関する国際規約第四〇条に基づく報告	1981年6月 26号
友永 健三 国際人権規約発効六周年にあたって一成果と課題	1985年12月 47号
久保田 洋 市民的および政治的権利に関する国際人権規約選択議定書による通報 手続概説	1985年12月 47号
外務省国際連合局人権難民課 資料／市民的及び政治的権利に関する国際規約第四〇条に基づく第二回報告(仮訳)	1988年10月 64号
————— 資料／国際人権規約第四〇条に基づく条約	1989年4月 67号
部落解放研究所人権部会 当事国の報告書の審議(仮訳)ー日本の第二定期報告書(2)	1989年4月 67号
赤岩 順二 「死刑廃止選択議定書」の意義	1990年12月 77号
 <人種差別撤廃条約>	
————— 資料／あらゆる形態の人種差別撤廃に関する国際条約	1978年6月 14号
金 東 勲 人権の国際的保護と人種差別撤廃条約	1978年9月 15号
斎藤 恵彦 国連と人権ー人種差別撤廃条約を中心として	1981年6月 26号
友永 健三 プライバシーの法的保護および人種差別撤廃条約について	1981年10月 27号
ナタン・レルナー／金東勲／田畑茂二郎／斎藤恵彦／村上正直／原田伴彦／村越末男／友永健三 座談会／人種差別撤廃条約をめぐる	1984年3月 38号
部落解放研究所人権部会 資料／人種差別撤廃条約第四条・七条の実施に関する研究報告(1)	1984年12月 42号
部落解放研究所人権部会 資料／人種差別撤廃条約第四条・七条の実施に関する研究報告(2)	1985年3月 43号
ホセ・L・ゴメスデルブラド／和島岩吉／金東勲／松本健男／村越末男／大賀正行／友永健三 座談会／人種差別撤廃条約の早期批准をめざしてーホセ・L・ゴメスデルブラドさんを囲んで	1985年5月 44号
部落解放研究所人権部会 資料／人種差別撤廃条約第四条・七条の実施に関する研究報告(3)	1985年5月 44号
研究所人権部会 資料／人種差別撤廃条約第四条・七条の実施に関する研究報告(4)	1985年7月 45号
テオドール・メロン あらゆる形態の人種差別撤廃にかんする国際条約の意味と範囲	1985年12月 47号
部落解放研究所人権部会 資料／人種差別撤廃条約第四条・七条の実施に関する研究報告(5)	1985年12月 47号
ルイス・バレンシア・ロドリゲス 「あらゆる形態の人種差別撤廃に関する条約」の実施をめぐる	1986年3月 48号
ルイス・ロドリゲス／和島岩吉／斎藤恵彦／村上正直／永嶋里枝／村越末男／友永健三／加藤敏明 座談会／人種差別撤廃条約の早期批准についてールイス・ロドリゲス国連人種差別撤廃委員会委員長を囲んで	

ドルー・マハリック／ジョアン・ガンビー・マハリック あらゆる形態の人種差別の撤廃に関する国際条約の制約規定	1986年3月 48号
ナタン・レルナー ステレオタイプと集団に対する誹謗	1987年12月 59号
K・オーベルク 人種関係と人種紛争ー差別と闘う方途	1987年12月 59号
シュル・オーベルク／和島岩吉／野村義一／金東勲／松本健男／村上正直／友永健三 座談会／人種差別撤廃条約の早期批准を求めて	1988年2月 60号
友永 健三 基調提案・人種差別撤廃条約の早期批准を!	1988年2月 60号
ナタン・レルナー 人種差別撤廃条約二五周年、その影響と将来展望	1991年2月 78号
カール・ヨゼフ・パーチ 人種差別撤廃委員会の実際ーその構成、作業方法、展望及び提言	1991年2月 78号
カール・ヨゼフ・パーチ／ナタン・レルナー／金東勲／村上正直／山口源治郎／松本健男／友永健三／大賀正行 研究会／人種差別撤廃条約に関する研究会	1991年2月 78号

## &lt;子ども&gt;

梅原 達也 国際児童と部落解放奨学生	1979年6月 18号
小福田史男 国際児童と養護学校義務化政策ー「分断」ではなく、「共に」学ぶ校を	1979年6月 18号
海老原治善 ユネスコと人権教育	1985年3月 43号
国際教育法研究会 資料紹介／子どもの権利に関する条約ー人権委員会草案全文(仮訳)	1989年7月 68号
————— 資料紹介／国連「子どもの権利条約」解説	1989年12月 71号
子どもの権利条約批准の会事務局 資料紹介／一九八九年一月二〇日の国連総会で採択された「子どもの権利条約」全文について	1990年2月 72号
楠 敏雄 「子どもの権利に関する条約」と「障害児」の権利保障	1990年6月 74号
日本ユニセフ協会(ユニセフ国内委員会) 資料／ユニセフと識字	1990年6月 74号
国際識字推進協議会(ITFL) 資料／認識から行動へー「識字の十年」(Literacy Decade)への諸原則に関する宣言	1991年6月 80号

## &lt;識字・教育&gt;

海老原治善・大塚忠広 教育における平等への国際的潮流ー教育差別待遇防止条約・国際人権規約をめぐる	1978年9月 15号
————— 資料／教育における差別待遇の防止に関する条約(仮訳)	1978年9月 15号
藤原 英夫 成人教育をめぐる国際的な動き	1978年12月 16号
鈴木 祥蔵 国際児童と児童の人権ー被差別児童をはじめ、子どもをとりまく状況と問題	1979年6月 18号
佐道 正彦 国際児童と出産白書運動	1979年6月 18号
星野 信也 英国における児童福祉と児童の権利	1979年6月 18号
————— 資料「人権教育に関する国際会議」最終文書	1985年3月 43号

マルク・シュライバー 現代世界と人権	1978年3月 13号
———— 資料／「第一回人種主義及び人種差別と闘う世界会議」の宣言及び行動計画	1983年10月 36号
外務省国際連合局 資料／経済的、社会的及び文化的権利に関する国際人権規約第一三條～一五條に関する報告	1983年10月 36号
———— 資料／「第二回人種主義及び人種差別と闘う世界会議」の宣言及び行動計画	1983年12月 37号
上杉佐一郎 資料／「第二回人種差別と闘う世界会議」に対する訴え文	1983年12月 37号
———— 海外研究動向／国連の「差別防止・少数者保護小委員会」におけるM・シュライバー女史の「提起」と日本政府の「回答」	1984年3月 38号
和田 幹彦 国連人権活動の現状と課題—第三八回国連人権小委員会審議概要	1985年12月 47号
友永 健三 諸外国の差別撤廃法と日本	1986年4月 49号
エマヌエル・パーマー 海外研究動向／人権と平和	1986年4月 49号
友永 健三 書評／すぐれた手引書—久保田 洋著『実践国際人権法』	1987年2月 54号
山崎 公士 アジアにおける人権保障と日本	1987年12月 59号
鈴木美恵子 海外レポート／第四回人権委員会に参加して	1988年7月 62号
ユベナーリ・ポリヤコフ 海外研究動向／人道問題モスクワ国際会議は果たして開催されるだろうか。	1988年7月 62号
B・S・クルイロフ 海外研究動向／焦点は人権である	1988年9月 63号
田畑茂二郎 人権の歴史的流れと現代の動向	1988年12月 65号
国際連合広報センター 資料／各国の国際人権条約批准状況	1988年12月 65号
———— 第二回反差別国際会議宣言	1989年2月 66号
河野 健二 フランス革命と人権宣言	1989年4月 67号
川村 暁雄 海外レポート／国連人権委員会第四五会期に参加して	1989年7月 68号
チャールズ・ウィリー 海外研究動向／引き続き人種差別の重み—階級解消論への反論	1989年12月 71号
川村 暁雄 資料／人種優越主義および人種差別に関する世界会議	1989年12月 71号
チャイチャロン・アサバセーナ／ピュリフィカシオン・キソンビング／マイクル・バントン／武者小路公秀／山崎公士／鈴木祥蔵／松本健男／友永健三 座談会／アジア・大洋州の地域的人権保障をめざして	1990年2月 72号
平沢 安政 人権教育における普遍主義の視座	1990年6月 74号
ミリアム・シュライバー 海外レポート／国連人権委員会ジュネーブ会合(一月二九日～三月九日)(完全版)に参加して	1990年6月 74号
松本 祥志 バンジュール憲章と現在の課題	1990年12月 77号
山崎 公士 書評／久保田 洋著『入門国際人権法』	1990年12月 77号
部落解放研究所人権・行政部門事務局 資料／国際人権関係文献目録	1990年12月 77号
———— 資料／ヨーロッパ安全保障協力会議(CSCE)人道分野会議コペンハー	

———— ゲン会合文書 <最終合意書>	1991年4月 79号
———— 資料／ヨーロッパにおける人種差別主義と排外主義	1991年4月 79号
ロドルフォ・スタヴェンハーゲン 海外研究動向／エスニック紛争とその国際社会に対する影響	1991年12月 83号
———— 研究会／マイノリティの人権をめぐる問題と課題	1992年2月 84号
ラッスル・ローレンス・パーシュ 海外研究動向／マイノリティと国際連合—対立する目的、競合するアプローチ	1992年4月 85号
佐藤 文夫 資料／規約人権委員会の一般的意見	1992年4月 85号
林 瑞枝 書評／パオラ・アントリーニ『川の向こうに—カゴの人々—排除の歴史』	1992年6月 86号
村上 正直 資料／人権委員会第四八会期について	1992年8月 87号
山崎 公士 資料／国際人権情報網の確立と HURIDOCs—HURIDOCs 人権情報会議および総会に参加して	1992年12月 89号
———— 資料／アジア太平洋人権会議の提言	1992年12月 89号
テオ・ファン・ボーヴェン 海外研究動向／反人種主義の歴史的展開と日本の責務—ヨーロッパの情勢と世界人権宣言四五周年をふまえて	1993年2月 90号
宮崎 繁樹 書評／久保田 洋『国際人権保障の実施措置』について	1993年4月 91号
日下 基 国連人権委員会第四九会期に参加して	1993年6月 92号
駒井 洋 憎しみの民族、解放の民族—民族紛争をどうとらえるか	1993年10月 94号
武者小路公秀 世界人権会議と今後の課題	1993年12月 95号
ヴィティット・ムンタルボン 世界人権という難題	1993年12月 95号
ジョン・パトリック・パチュ 世界人権会議と国連人権センターの役割	1993年12月 95号
窪 誠 資料／地域言語又は少数言語のための欧州憲章	1993年12月 95号
友永 健三 民族紛争をどう考えるか	1993年12月 95号
<国際人権規約>	
———— 資料／国際人権規約について	1976年2月 6号
上野 勝 国際人権規約の具体的分析と批准闘争の基本方向	1976年9月 8号
———— 資料／国際人権規約批准促進大阪府民会議ニュース	1977年6月 10号
———— 資料／国際人権規約批准促進大阪府民会議ニュース	1978年2月 12号
友永 健三 国際人権規約批准運動の意義について—若干の考察	1978年6月 14号
金 東 勲 国際人権規約と定住外国人の生存権	1978年6月 14号
高野 雄一 国際人権規約の歴史的意義	1978年6月 14号
編集部 資料／国際人権規約〔外務省正式訳〕について	1978年9月 15号
柴山恵美子 国際人権規約と婦人解放の新段階	1978年12月 16号
沼田稻次郎 国際人権規約と労働者権	1979年10月 19号
金 東 勲 特別報告／国際人権規約の批准と今後の課題	1979年10月 19号
国際人権規約批准促進大阪府民会議事務局 資料／国際人権規約批准記念大阪府民集会開かれる	1979年10月 19号

		1984年3月 38号
徐正禹	民族差別撤廃の課題—主として在日韓国・朝鮮人差別を中心として	
		1986年12月 53号
梁泰昊	憲法精神と「補償・人権法」	1990年10月 76号
加島宏	自由権規約と在日韓国・朝鮮人に対する差別問題	1991年12月 83号
伊地知紀子	図書紹介／辛基秀著『アラン峠をこえて—「在日」から国際化を問う』	1992年8月 87号
丹羽雅雄	在日韓国・朝鮮人の戦後補償について	1992年12月 89号
姜徳相	近代日本の朝鮮認識	1994年2月 96号
<アイヌ>		
成田得平	今、アイヌは(一)	1979年6月 18号
————	資料／「アイヌ民族に関する新法問題について」の答申	1988年5月 61号
手島武雅	「ウタリ対策」をめぐる若干の予備的考察	1990年4月 73号
上村英明	「アイヌ民族に関する法律」について	1990年10月 76号
上村英明	アイヌ民族と自由権規約—アイヌ民族の「法的地位」	1991年12月 83号
上村英明	あえて先住民族の「定義」を論じる—アイヌ民族の「先住民族」としての権利回復のために—	1993年12月 95号
<障害者>		
平沢徹	部落の障害者の実態と国際障害者年	1981年3月 25号
楠敏雄	国際障害者年中間年と障害者差別撤廃の課題	1986年12月 53号
楠敏雄	日本における障害者差別の実態と国際人権規約	1991年12月 83号
楠敏雄	障害者差別意識の今日的特徴	1994年2月 96号
<女性>		
柴山恵美子	労働基準法改悪は差別の再生産・再編成—いまこそ統一の力で阻止を	1979年12月 20号
高木典子	女性差別と人権—女性差別110番にあらわれた差別の実態	1980年10月 23号
坂上優子	現代の結婚・家庭—長谷川善計氏論文批判を通して	1983年10月 36号
大野町子	男女雇用平等法制定をめぐる動向とその視点	1984年3月 38号
部落解放研究所婦人部会	テレビと女性—テレビ・モニターの結果から	1986年10月 52号
大野町子	女性差別撤廃の立場から	1986年12月 53号
大野町子	男女雇用機会均等法施行五年—就職差別の実態と法的規制の課題	1990年10月 76号
中澤智恵	男女雇用機会均等法施行五年—就職差別の実態と法的規制の課題	1990年10月 76号
大野町子	自由権規約と男女平等	1991年12月 83号

藤枝 滯子	女性に対する差別意識— 個人の意識・社会の意識	1994年2月 96号
<外国人労働者>		
丹羽 雅雄	日本における外国人労働者の差別と人権	1989年4月 67号
丹羽 雅雄	外国人労働者の人権と自由権規約(B規約)	1991年12月 83号
在間 秀和	研究報告／外国人労働者の人権状況—外国人電話法律相談の経験から	1993年4月 91号
<子ども>		
	子どもの権利条約批准の会事務局 資料について	1989年12月 71号
浜田 進士	子どもの権利条約と日本の課題	1990年10月 76号
前川 実	子どもの権利条約と国内改革の課題	1990年10月 76号
前川 実	子どもの権利条約具体化と解放教育の課題	1991年6月 80号
自治労大阪府本部大阪府職員労働組合民生局支部	児童憲章四〇年と「家庭環境を奪われた子どもたち」—児童相談所の現場から	1991年6月 80号
鈴木 祥蔵	「子どもの権利条約」の批准とその動向—高橋史朗氏の論調への批判	1992年6月 86号
	子どもの権利条約批准の会 子どもの権利条約批准と国内改革の課題	1992年6月 86号
大野 町子	家庭関係と子どもの権利	1993年6月 92号
<識字・教育>		
浅野 隆廣	二〇〇〇年にむけて識字行動計画の策定を—国際識字年推進中央実行委員会のとりにくみから	1991年6月 80号
日本教職員組合	資料／日教組・人権教育指針	1991年6月 80号
島 修身	日教組「人権教育指針」のめざすもの	1991年6月 80号
国際識字年推進八尾連絡会	渡日者・帰国者の識字実態—八尾市における調査より	1992年6月 86号
阿久澤麻理子	研究報告／内なる国際化と開発教育	1992年6月 86号
飯田 文夫	「大阪府在日外国人教育研究協議会」結成に期待するもの—反差別・人権保障の視点に立った在日外国人教育の広がりや深まりをめざして	1992年10月 88号
国際人権		
<総記>		
守川 正道	「十四カ条」の原則と講和交渉—ウィルソンの「民族自決」について(その一)	1975年3月 4号
守川 正道	「十四カ条」の原則と、ユーゴ・スラヴィアの独立—ウィルソンの「民族自決」について(その二)	1976年2月 6号
守川 正道	「十四カ条」の原則とチェコ・スロバキアの独立—ウィルソンの民族自決について(その三)	1977年2月 9号

- 会期)への訴えと日本政府の回答—在日韓国・朝鮮人差別 1984年12月 42号  
 日本 政府 資料紹介/国連人権委員会、差別防止・少数者保護小委員会(第三七  
 会期)への訴えと日本政府の回答—政府の回答 1984年12月 42号  
 久保田 洋 アジア人権センターの設立を考える(二)—アジア太平洋地域における  
 人権機構設立への動き 1985年3月 43号  
 久保田 洋 アジア人権センターの設立を考える(三)—アジア太平洋地域における  
 人権機構設立への動き—特にその最新の動き 1985年7月 45号  
 世界人権宣言中央実行委員会 世界人権宣言三十七周年「平和と人権の集い」東京  
 集会基調提案 1986年3月 48号  
 柴山恵美子 西暦二〇〇〇年にむけて—現段階における雇用平等の課題  
 1986年3月 48号  
 竹澤 哲夫 白鳥決定一〇年とその教訓 1986年4月 49号  
 友永 健三 基調提案 1986年12月 53号  
 ジェシー・L・ジャクソン トピック/新たな現実と日米関係の再構築  
 1987年2月 54号  
 友永 健三 国際平和人権国家日本への道 1987年4月 55号  
 中山 武敏 書評/誤判の原因を徹しく究明—日本弁護士連合会編『続・再審』  
 1987年4月 55号  
 高野 真澄 書評/部落解放の幅広い展望を提示—友永 健三『部落解放と反差別  
 国際連帯』 1987年10月 58号  
 久保田真苗 人種差別撤廃条約第四条と言論の自由—国会審議を中心として  
 1987年12月 59号  
 木村 達也 消費者信用情報とプライバシー保護—消費者信用情報規制立法に向け  
 て 1987年12月 59号  
 田 畑 忍 差別と表現の自由 1988年2月 60号  
 部落解放研究所 資料/差別なく人権が守られた社会を求めて—日本政府による  
 「市民的及び政治的権利に関する国際規約」第四〇条に基づく第二回  
 報告・批判 1988年9月 63号  
 寺 本 知 第2回反差別国際シンポジウム/主催者あいさつ 1989年2月 66号  
 金澤 正次 第2回反差別国際シンポジウム/来賓あいさつ 1989年2月 66号  
 ————— 第2回反差別国際シンポジウム/討論1 各国の差別の現状  
 1989年2月 66号  
 ————— 第2回反差別国際シンポジウム/討論2 世界人権宣言の具体化の  
 ための提言 1989年2月 66号  
 マリオ・ジョージ・ユートリス/ポーラ・エドメイ/ロマニ・ローゼ/アン＝マリー  
 ・デュマ/フレディー・ドラミニ/ブラカッシュ・アンベドカル/上  
 杉佐一郎/＜司会＞村越末男 第2回反差別国際シンポジウム/各パ  
 ネラーと司会者のまとめ 1989年2月 66号  
 松本 健男 人種差別撤廃条約批准の意義—同条約第四条を中心として  
 1989年2月 66号

- 戸塚 悦朗 拷問及び刑事司法に関する人権侵害について—代用監獄、接見交通権  
 問題を中心に 1989年2月 66号  
 柴山恵美子 パート労働の人権と均等待遇にむかって—世界の流れと日本  
 1989年2月 66号  
 部落解放研究所人権部会 資料/国際人権規約第四〇条に基づく条約当事国の報告  
 書の審議(仮訳)—日本の第二定期報告書(1) 1989年2月 66号  
 永野貫太郎 国連の新「被拘禁者保護準則」とわが国の法制度 1989年4月 67号  
 内野 正幸 人種差別撤廃条約四条と差別的表現の禁止 1989年10月 70号  
 比野 耕作 「援助」に支えられた私たちの「豊かさ」 1989年12月 71号  
 日本社会党国際経済対策特別委員会 資料/「国際開発協力基本法案」の提案につ  
 いて 1989年12月 71号  
 戸塚 悦朗 国連人権委員会と人権擁護活動—国際人権連合の日本政府批判と代用  
 監獄・接見交通権問題をめぐって 1989年12月 71号  
 高野 真澄 シンポジウム/日本におけるマイノリティーに対する差別撤廃と法整  
 備/問題提起 1990年10月 76号  
 武者小路公秀 国連と日本の反差別運動 1990年12月 77号  
 高野 真澄 国際人権法と憲法—その対応ないし適合関係概観 1990年12月 77号  
 手島 武雅 ILO一六九号条約の成立と日本 1990年12月 77号  
 竹 内 勤 弁護士会の人権擁護委員会について 1991年10月 82号  
 大川 一夫 労働委員会について 1991年10月 82号  
 日 本 政 府 資料/市民的及び政治的権利に関する国際規約第四〇条I(b)に基  
 づく日本政府の第三定期報告(仮訳) 1992年2月 84号  
 中村 清二 戸籍謄本等職務上(交付)請求書に対する本人開示請求権—戸籍謄本  
 不正入手事件への抜本的取り組みとして 1992年4月 85号  
 原 和 子 アファーマティブ・アクションの研究と神奈川県における提言  
 1992年4月 85号  
 高野 真澄 日本の人権擁護制度の現状と問題点 1992年12月 89号  
 ムケルジー・バスワティ 資料/アジア・太平洋人権情報センターの意義と期待  
 1992年12月 89号  
 <韓国・朝鮮人>  
 朴 成 珩 年表/在日朝鮮人運動年表(上) 1975年3月 4号  
 朴 成 珩 年表/在日朝鮮人運動年表(中) 1976年2月 6号  
 朴 成 珩 年表/在日朝鮮人運動年表(下) 1979年5月 7号  
 朴 成 珩 戦後在日朝鮮人運動史・年表(その一) 1977年6月 10号  
 朴 成 珩 戦後在日朝鮮人運動史・年表(その二) 1977年10月 11号  
 朴 成 珩 戦後在日朝鮮人運動史・年表(その三) 1978年2月 12号  
 徐 龍 達 定住外国人の国公立大学教員任用の現状と課題—「国公立大学外国人  
 教員任用特別措置法(案)」の提出にあたって 1979年4月 17号  
 安中同胞親睦会 ある被差別部落における在日韓国・朝鮮人実態調査結果と課題

	非人を中心に	1993年8月 93号
朝 治 武	「大阪の部落史」研究ニュース／大阪の水平運動史—その視点と課題について	1993年8月 93号
中野 陸夫	戦後大阪の同和教育史	1993年8月 93号
渡辺 俊雄	戦後・大阪の部落解放運動史	1993年10月 94号
福原 宏幸	近代部落の労働・生活実態分析への覚え書き	1993年12月 95号
高野 真澄	書評／佐野通夫著『近代日本の教育と朝鮮』	1994年2月 96号
石元 清英	「特措法」前の大阪の部落	1994年2月 96号
吉村 智博	明治・大正期における大阪の「同和教育史」	1994年2月 96号
布引 敏雄	大阪の融和事業・融和運動	1994年2月 96号
大林日出雄	部落史の窓(9)／志摩会談再考	1994年4月 97号
三原 容子	図書紹介／渡部徹編『大阪水平社運動史』	1994年4月 97号
小山 仁示	図書紹介／藤野豊『日本ファシズムと医療』	1994年6月 98号
吉村 智博	近代部落史研究の成果と課題	1994年8月 99号
藤 野 豊	部落問題と優生思想	1994年10月 100号
<文化(民俗)>		
多田恵美子	貝塚市東の盆踊りと子守唄—音楽と人間の結びつきについての一考察	1978年3月 13号
北本 和子	南王子村の女と杉末の女—女働きと婚制について	1978年6月 14号
土方 鉄	批評の欄—音楽を根本から問う業績—「貝塚市東の盆踊りと子守唄」にふれて	1978年12月 16号
土方 鉄	批評の欄／婚姻にまつわる部落の独自性—「南王子村の女と杉末の女」をよんで	1979年4月 17号
坪井 和子	泉州鳴滝村の婚制と女働き	1982年2月 28号
福岡 正志	被差別部落における文化遺産の継承と教材化—赤岡町西部地区の祭り・民謡・盆踊りを中心として	1982年12月 32号
乾 武俊・坪井和子	民俗伝承資料／和泉南王子村・植田由春氏聞き	1983年12月 37号
乾 武俊	被差別部落伝承文化論序説(一)	1985年3月 43号
乾 武俊	被差別部落伝承文化論序説(二)—柳田民俗学再考	1985年7月 45号
旭堂小南陵	今日の文化状況と人権	1987年10月 58号
乾 武俊	被差別部落伝承文化論序説(三)	1990年8月 75号
南川 久子	書評／山折哲雄『死の民俗学』	1991年8月 81号
高岡 弘幸	婚姻忌避—差別への民俗学的アプローチの可能性	1992年8月 87号
森栗 茂一	「部落史のになわなかったもの」と「民俗学が凝視しなかったもの」	1992年8月 87号
乾 武俊	被差別部落伝承文化論序説(四)—折口信夫をどう読むか(境界論・鎮魂論を中心に)	1992年8月 87号
大林日出雄	触穢思想への疑問—人間解放への道程	1992年8月 87号
永池 健二	図書紹介／福田アジオ著『柳田国男の民俗学』	1992年8月 87号

森栗 茂一	前近代部落史研究の現状と課題／第3報告 民俗	1994年8月 99号
宮 田 登	書評／東日本部落解放研究所著『込皆戸の歴史と生活—粕川村込皆戸地区・歴史調査報告書』	1994年8月 99号

## 国内の人権

### <総 記>

中北龍太郎	監獄と人権	1979年4月 17号
横山 利秋	司法の反動に立ち向う	1979年12月 20号
金 東 勲・訳	資料／国際法律家委員会報告より—日本における差別に対する保護	1980年3月 21号
部落解放研究所人権部会事務局	資料／プライバシーの法的保護に関するOECDの勧告について	1981年3月 25号
友永 健三	国際人権規約と日本の現状	1981年6月 26号
横 清貴・中務嗣治郎	刑事裁判の誤起訴・誤判原因の実態調査の結果	1981年10月 27号
村越 末男	国際人権規約と日本の差別	1982年2月 28号
友永 健三	「差別煽動をめぐる問題」について—自由権規約二〇条をめぐる	1982年2月 28号
大野 町子	国籍をめぐる問題について—自由権規約三四条をめぐる	1982年2月 28号
金 東 勲	自由権規約に関する日本政府報告と在日外国人の人権	1982年3月 29号
中務嗣治郎	刑事裁判における誤判とその原因—自由権規約第九条・一四条をめぐる	1982年3月 29号
斎藤 恵彦	日本政府報告書に対する国連人権専門委員会の検討記録(仮訳)	1982年3月 29号
部落解放研究所研究部人権部会事務局	プライバシー侵害の実態について—興信所・探偵社との関係において	1982年6月 30号
友永 健三	世界人権宣言三五周年(一九八三年)にむけたとりくみを開始しよう	1982年9月 31号
斎藤 恵彦	人種差別撤廃条約とその委員会—ホセ・イングレス委員長の来日によせて	1982年12月 32号
友永 健三	世界人権宣言三十五周年を迎えて	1983年9月 35号
総理府広報室	資料／総理府「人権擁護に関する世論調査」の結果	1984年3月 38号
山本 冬彦	国際人権規約と在日外国人の人権—政府報告書によせて	1984年5月 39号
久保田 洋	アジア人権センターの設立を考える(一)—二一世紀の大阪に向けて	1984年12月 42号
戸塚 悦朗	人権後進国・日本—日本の精神衛生行政、国連で“告発”	1984年12月 42号
上杉佐一郎	資料紹介／国連人権委員会、差別防止・少数者保護小委員会(第三七会期)への訴えと日本政府の回答—部落差別	1984年12月 42号
金 東 勲	資料紹介／国連人権委員会、差別防止・少数者保護小委員会(第三七	

部落解放研究所近現代史部会	部落問題に対する基本姿勢について	1989年9月	69号
部落解放研究所近現代史部会	占領政策の根本原則と部落問題—元民政局次長ケー デイス氏に聞く	1989年9月	69号
部落解放研究所近現代史部会	戦後部落の差別実態の把握について	1989年9月	69号
部落解放研究所近現代史部会	資料紹介「部落の起源、発達、現況に関する一考察」	1989年9月	69号
吉村 智博	「解放令」以後の分村独立運動の再評価—滋賀県下の事例を通して	1989年9月	69号
上 杉 聡	資料紹介／播但一揆に関する史料の紹介—隠された部落解放反対騒擾 の史料	1989年9月	69号
平野 一郎	書評／『部落解放史・下巻』を読んで—戦後史の流れの中での「総括」 がほしい	1989年9月	69号
秋定 嘉和	部落史研究の到達点と課題／近代	1989年10月	70号
渡辺 俊雄	部落史研究の到達点と課題／戦後	1989年10月	70号
友永 健三	部落史研究の到達点と課題／現代	1989年10月	70号
尹 健 次	書評／被差別者にとっての「国民」概念—部落解放研究所編『部落解 放史 下巻』を読んで	1989年10月	70号
金子マーティン	戦前文献資料にみる被差別部落の繊維女性労働者(その一)	1990年2月	72号
カート・スタイナー	聞き取り／占領期の人権保障と部落問題	1990年4月	73号
秋定 嘉和	戦前の部落史研究と柳田民俗学の周辺	1990年6月	74号
好並 隆司	解放令・反対一揆研究の現状と課題	1990年8月	75号
黒川みどり	水平運動・融和運動史研究の動向	1990年8月	75号
竹前 栄治	「占領とマイノリティー」研究の動向と課題	1990年8月	75号
伊地知紀子 訳	資料紹介／「日本のマイノリティー」	1990年8月	75号
岡本 次男	本の紹介／『向野肉食産業百年史』抄	1990年8月	75号
石瀧 豊美	書評／『明治維新と賤民廃止令』	1990年8月	75号
藤 野 豊	戦時下水平運動の研究をめぐる問題点	1990年10月	76号
秋定 嘉和	水平社・融和運動における「転向」について	1990年10月	76号
小林 丈広	書評／近代社会と部落問題をめぐる研究状況—『部落解放史』中巻の 発刊に寄せて	1990年12月	77号
臼井 寿光	史料紹介／戦時統制下の和膠業(1)—和膠の沿革と技術的概要	1991年2月	78号
田井 安曇	書評／人の叫びの至上なるもの—松木 淳詩歌集『荊の座』を読む	1991年2月	78号
金 静 美	「侵略戦争そのものをあるがままに受容する」とはどういうことなの か	1991年4月	79号
臼井 寿光	史料紹介／戦時統制下の和膠業(2)—組合統制・企業合同・原料と価 格の公定	1991年6月	80号
布引 敏雄	部落史の窓(1)／まにまに先生の見果てぬ夢—明治中期泉州における		

	「解放」文芸・小説『出世魚』	1991年8月	81号
桐村 彰郎	書評／ひろたまさき『差別の諸相』を読んで	1991年8月	81号
小山 仁示	太平洋戦争五〇年と民衆—日本の戦争責任を考える	1991年10月	82号
赤澤 史朗	書評／『資料 占領期の部落問題』	1991年10月	82号
布引 敏雄	部落史の窓(2)／まにまに先生の見果てぬ夢—明治中期泉州における 「解放」文芸・小説『出世魚』	1991年10月	82号
臼井 寿光	史料紹介／戦時統制下の和膠業(3)—「播州膠」地帯の実態	1991年12月	83号
朝 治 武	資料紹介／各地の水平運動の実像(1)／大福水平社日誌	1992年2月	84号
宮橋 国臣	部落史の窓(3)／蘇る水平社—水平社の“小さな巨人” 山田孝野次郎	1992年4月	85号
小林 丈広	資料紹介／各地の水平運動の実像(2)／静岡県水平社創立期の一史料	1992年6月	86号
和 田 勉	部落史の窓(4)／「志摩会談」をめぐる—上田音市氏の証言より	1992年6月	86号
のびしょうじ	図書紹介／被差別部落経済史の根本史料—『松原革会所文書』の刊 行に寄せて	1992年6月	86号
渡辺 俊雄	図書紹介／金井宏司『同和行政—戦後の軌跡』	1992年6月	86号
湯浅 孝子	図書紹介／崇仁地区の文化遺産を守る会編『柳原銀行とその時代』	1992年8月	87号
秋定 嘉和	全国水平社創立七〇周年の歴史的教訓とは何か	1992年8月	87号
藤 野 豊	「昭和大札」下の三重県における衛生対策	1992年8月	87号
守安 敏司	部落史の窓(5)／山田孝野次郎の死亡日をめぐる	1992年8月	87号
上井 俊記	なぜ伊賀の地に水平社が生まれたのか—伊賀水平社設立への道程	1992年10月	88号
小林 丈広	水平運動を支えた諸潮流—静岡県の事例を通して	1992年10月	88号
臼井 寿光	史料紹介／戦時統制下の和膠業(4)—阪本清一郎の動きを中心に	1992年12月	89号
渡辺 俊雄	「大阪の部落史」研究ニュース／戦後・大阪の部落解放運動史	1993年2月	90号
吉村 智博	明治期大阪の「同和教育」史について	1993年2月	90号
臼井 寿光	史料紹介／戦時統制下の和膠業(5)—追補 皮革統制違反事件裁判記 録	1993年2月	90号
北崎 豊二	部落史の窓(7)／水平社同人と「新文化村」	1993年4月	91号
渡辺 俊雄	部落史の窓(8)／ボリス・ゴルバトフの「穢多」	1993年6月	92号
吉村 智博	明治・大正期「同和教育」史研究の現段階—大阪の「同和教育」史の ために	1993年8月	93号
渡辺 俊雄	戦後・大阪の部落解放運動史の総括	1993年8月	93号
渡辺 俊雄	図書紹介／秋定嘉和『近代と被差別部落』	1993年8月	93号
北崎 豊二	「大阪の部落史」研究ニュース／「解放令」前後の大阪の部落—堺の		

近代部落関係文書研究会 史料紹介／明治初期被差別部落関係史料—東京都公文書館史料(三)	1982年12月 32号
上杉 聰 歴史における身分について—「解放令」研究を通して(上)	1983年3月 33号
Z・Y・ハーニン 海外研究動向／一九二二～一九三七年の全国水平社の思想的進化和闘争の若干の特殊性について	1983年6月 34号
上杉 聰 歴史における身分について—「解放令」研究を通して(下)	1983年6月 34号
部落解放研究所近現代史部会 『部落台帳』の分析	1983年9月 35号
長崎県部落史研究所 近代の被差別部落—長崎にみられる諸資料の紹介を通して	1983年9月 35号
上井 俊記 三重県下初の融和団体「改栄社」の設立について—史料紹介をかねて(上)	1983年12月 37号
上杉 聰 部落襲撃に関する新史料「岡山県暴動一件」	1983年12月 37号
上井 俊記 三重県下初の融和団体「改栄社」設立について—史料紹介をかねて(下)	1984年3月 38号
渡辺 俊雄 部落解放研究の現状と課題—歴史・理論分野から	1984年5月 39号
木津 譲 歴史家の責任と差別戒名—成沢栄寿氏の誤解と偏見	1984年5月 39号
金子マーティン 紡績工業における被差別部落婦人労働試論	1984年7月 40号
部落解放研究所近現代史部会 例会報告／大正期大阪における都市部落の労働—生活過程について	1984年7月 40号
上杉 聰 「解放令」反対—揆研究の前進のために	1984年10月 41号
藤野 豊 水平運動史研究の論点と課題—『水平運動史の研究』以降の研究史の総括	1985年7月 45号
金子マーティン 紡績工業と被差別部落再論—若干の疑問と補足	1985年7月 45号
渡辺 俊雄 戦後部落史の研究と「国民的融合」論批判	1985年7月 45号
城間 哲雄 水平運動における反宗教闘争	1985年7月 45号
清原 貞雄 史料紹介／堺市立陵西中学校関係の同和教育史料について	1985年7月 45号
小林 茂 日本資本主義下の部落	1985年9月 46号
渡辺 俊雄 「基本方向(案)」に未来はあるか	1986年7月 50号
牧英正・小山仁示・上杉聰 シンポジウム／近代の部落史を問い直す—『史料集 明治初期被差別部落』の発刊にあたって	1986年7月 50号
赤塚 康雄 大阪市直営「貧民」学校の設置・廃校過程とその背景	1986年7月 50号
渡辺 俊雄 『留岡幸助著作集』編者の部落問題認識について	1986年7月 50号
上井 俊記 近世八幡部落についての一考察—被差別部落と上嶋家	1986年9月 51号
渡辺 俊雄 『史料集 明治初期被差別部落』と近代の部落史	1986年10月 52号
————— 歴史・理論部門会議(報告)	1986年10月 52号
石井 良助 書評／『史料集 明治初期被差別部落』	1987年2月 54号
藤野 豊 融和政策史・水平運動史の教訓と現在—「地対協意見具申」への史的	

批判	1987年4月 55号
石瀧 豊美 「解放令」反対—揆における民衆意識をめぐって—筑前竹槍—揆を例に	1987年6月 56号
黒川みどり 近代「天皇制と部落問題」研究をめぐって—近代天皇国家論との関わりから	1987年6月 56号
藤野 豊 融和政策・融和運動史研究の論点と課題	1987年6月 56号
渡辺 俊雄 戦後部落史と日本占領文書研究	1987年6月 56号
渡辺 俊雄 聞きとり／占領期の部落問題について—ハーバート・パッシンさんに聞く	1987年6月 56号
宮前千雅子 明治四年生野県—揆について	1987年6月 56号
今井ひろ子 戦時経済統制と皮革産業	1987年6月 56号
海老原治善 近代日本教育政策史研究の立場から	1987年8月 57号
山田 光二 戦前の大阪同和教育史研究の立場から	1987年8月 57号
内山 一雄 戦後の大阪同和教育史研究の立場から	1987年8月 57号
伊藤 和男 書評／『大阪の同和教育史』を読んで	1987年8月 57号
渡辺 俊雄 部落史研究の当面する課題—「啓発推進指針」批判	1987年10月 58号
藤野 豊 米騒動と部落問題—米騒動七〇周年をひかえて	1987年10月 58号
Z・Y・ハーニン 海外研究動向／資本主義期における日本の部落民の闘争の二つの方向について	1987年12月 59号
藤野 豊 「部落厚生皇民運動」史論—水平運動史における戦争協力の問題(一)	1988年2月 60号
赤塚 康雄 資料紹介／アメリカの戦時資料『部落民—日本の被差別集団』	1988年2月 60号
藤野 豊 「部落厚生皇民運動」史論—水平運動史における戦争協力の問題(二)	1988年5月 61号
金子マーティン 近代部落史における部落民女工「定説」の批判的検討	1988年7月 62号
宮橋 国臣 聞きとり／水平運動黎明期の主義者たち—傑僧三浦大我と水平社創立者	1988年7月 62号
藤野 豊 「部落厚生皇民運動」史論—水平運動史における戦争協力の問題(三)	1988年7月 62号
赤塚 康雄 資料紹介・アメリカの戦時資料(2)—『ニューヨーク・タイムズ』記事 一九二八年一月一日号「平等を求めて」	1988年7月 62号
黒川みどり 米騒動七〇周年と部落問題	1988年10月 64号
片山須美子・金英達 資料紹介／アメリカの戦時資料(3)—『在日外国人』	1988年12月 65号
土肥 昭夫 賀川豊彦と部落差別問題	1989年2月 66号
渡部 徹 『部落解放史』近代編について	1989年2月 66号
部落解放研究所近現代史部会 「占領期の部落問題」の特集にあたって	1989年9月 69号

- 中尾 健次 「大阪の部落史」研究ニュース／近世かわた村の生活—宗門改帳の分析から 1994年2月 96号
- 森田 康夫 「大阪の部落史」研究ニュース／情念的存在としての歴代組 1994年2月 96号
- 森 謙二 部落史の窓(10)／『墓と葬送の社会史』その後 1994年6月 98号
- 中尾 健次 前近代部落史研究の現状と課題 第1報告 成立・近世前期 1994年8月 99号
- のびしょうじ 前近代部落史研究の現状と課題／第2報告 近世中・後期 1994年8月 99号
- 渡辺 俊雄 前近代部落史研究の現状と課題／第4報告 部落史の枠組み 1994年8月 99号
- 討論—秋定嘉和・左右田昌幸・寺木伸明(司会) 1994年8月 99号
- 門馬 幸夫 書評／原田信男著『歴史のなかの米と肉—食物と天皇・差別』 1994年8月 99号
- 南川 久子 細川涼一著『逸脱の日本中世』 1994年8月 99号
- 佐藤 泰治 部落史の見直しへの一視角—越後の身分制と渡守の地平から— 1994年10月 100号
- <歴史(近現代)>
- 渡 部 徹 部落解放運動史の研究視角 1972年11月 1号
- 秋定 嘉和 一九三〇年代前後における都市部落の状態と同和事業について 1972年11月 1号
- 秋定 嘉和 「身分闘争に関するテーゼ草案」について 1972年11月 1号
- 資料／復権同盟結合規則 1972年11月 1号
- 資料／「水平社運動の身分闘争に関するテーゼ草案」 1972年11月 1号
- 川向 秀武 伊東茂光論研究ノート—「崇仁教育」に関連させて 1974年3月 2号
- 盛田 嘉徳 全国同和教育研究協議会第四回研究大会の意義 1974年3月 2号
- 秋定 嘉和 明治初期の「賤民」統計表について 1974年3月 2号
- 渡 部 徹 「同和对策審議会答申」中の史実誤認 1974年3月 2号
- 生瀬 克己 明治期における滞税問題と被差別部落—明治末期同和事業史への一視角 1974年3月 2号
- 資料／如文生著「特殊部落の研究飯南郡鈴止村」 1974年3月 2号
- 資料／世俗『新平民の状態』調査 1974年3月 2号
- 資料／くれがし著「糸木村まで」 1974年3月 2号
- 小林 茂 いわゆる「解放令」反対一揆をめぐって—主導層の性格 1974年9月 3号
- 中島智枝子 「日韓併合」をめぐる総合雑誌の論調について—『日本及日本人』、『太陽』、『中央公論』をとおして 1974年9月 3号
- 白石 正明 宮武外骨小論 1975年3月 4号
- 秋定 嘉和 初期水平社運動資料の一断片 1975年3月 4号
- 日野 範之 分科会討論とまとめ／第四分科会(文化歴史部門) 1975年8月 5号
- 長尾真砂子 自由民権運動期における自由・平等観(一) 1979年5月 7号
- 渡辺 俊雄 大阪府同和事業促進協議会と大阪の部落解放運動略史 1977年10月 11号
- 白石 正明 中江兆民と『東雲』時代 1978年2月 12号
- 内山 一雄 ピオネール教育運動—厚生小学校差別糾弾闘争と大久保錦織ピオネール(上) 1978年2月 12号
- 渡辺 俊雄 水平運動論争史ノート—解放理論の深化のために 1978年2月 12号
- 高田 寛明 作られた差別の町—近代・姫路、ある部落の歴史(上) 1978年6月 14号
- 内山 一雄 ピオネール教育運動—厚生小学校差別糾弾闘争と大久保錦織ピオネール(下) 1978年9月 15号
- 高田 寛明 作られた差別の町—近代・姫路、ある部落の歴史(下) 1978年9月 15号
- 渡辺 俊雄 水平運動史総括の諸問題—「国民的融合論」は水平運動史をどこへ導くか 1978年9月 15号
- 和 気 隆 水平社解消論 1978年12月 16号
- 古賀誠三郎 近代被差別部落社会経済史研究試論—東京を例として 1979年4月 17号
- 佐和慶太郎 『いばらと鎖からの解放』によせて／東京における部落解放運動史の発展のために 1979年10月 19号
- 窪田 享信 戦前における同和地区隣保事業の歴史(上) 1979年10月 19号
- マーティン・金子 被差別部落における労働者の状態 1979年10月 19号
- 歴史・理論部門事務局 最近の近代部落史研究の論争点 1979年10月 19号
- 秋定 嘉和 日本資本主義と部落問題について 1979年10月 19号
- 永末十四雄 筑豊石炭鉱業と部落問題 1979年10月 19号
- 上 杉 聰 「解放令」成立過程の研究—史料の再検討を通して(上) 1980年3月 21号
- 上 杉 聰 「解放令」成立過程の研究—史料の再検討を通して(下) 1980年7月 22号
- 窪田 享信 戦前における同和地区隣保事業の歴史(下) 1980年7月 22号
- 上 杉 聰 「解放令」研究史について—「『解放令』成立過程の研究」の補遺として 1981年2月 24号
- 藤 野 豊 融和運動における統合の理論の成立—内部自覚運動の研究 1981年6月 26号
- 生瀬 克己 いわゆる「解放令」について—一府県における「解放令」に関する覚書 1981年6月 26号
- 渡辺 俊雄 泉野利喜蔵の足跡—略年譜と解説 1981年6月 26号
- 村越 末男 『部落解放運動基礎資料集』全四巻完結の意義 1981年10月 27号
- 渡辺 俊雄 近現代部落史研究の成果と課題 1981年10月 27号
- 山村 昌子 水平社・国粋会争闘事件の検討—裁判記録を中心として 1981年10月 27号
- 大串 夏身 全水大阪と労働運動—関西労働組合総連盟の歴史から 1982年2月 28号
- 近代部落関係文書研究会 史料紹介／明治初期被差別部落関係史料—東京都公文書館史料(一) 1982年2月 28号
- 上 杉 聰 明治四年賤民廃止令の法的内容—その施行過程の研究 1982年3月 29号
- 近代部落関係文書研究会 史料紹介／明治初期被差別部落関係資料—東京都公文書館史料(二) 1982年6月 30号

稲田 陽一	松本治一郎先生の被差別部落起源論をめぐって—喜田史学・柳田民俗学との関係	1982年3月 29号
中尾 健次	書評／研究史の創造へ向けて—津田 潔編著『部落史』に関する史料／文献目録	1982年3月 29号
中尾 健次	部落起源説に関する研究史の試み—「稲田論文」への疑問を通して(上)	1982年6月 30号
中尾 健次	被差別部落の起源をめぐって／司会提起	1982年9月 31号
寺木 伸明	被差別部落の起源をめぐって／報告1	1982年9月 31号
落合 重信	被差別部落の起源をめぐって／報告2	1982年9月 31号
安達 五男	被差別部落の起源をめぐって／報告3	1982年9月 31号
中尾 健次	部落起源説に関する研究史の試み—「稲田論文」への疑問を通して(下)	1982年12月 32号
中野 陸夫	書評／『盛田嘉徳部落問題選集』	1982年12月 32号
中尾 健次	書評／『筑前国革座記録』—大坂役人村との関係を通して	1983年3月 33号
原田 伴彦	近世都市と被差別部落	1983年6月 34号
のびしょうじ	近世都市の構造と賤民制	1983年6月 34号
井上 正一	『靈異記』にみる「業」思想の民間受容—仏教的差別観の形成	1983年12月 37号
前田 朋章	幕末における長州藩部落民諸隊の活躍	1984年7月 40号
生瀬 克己	近世の儒学者における「賤民」の問題に関する賞書	1984年7月 40号
中尾 健次	近世大阪の部落史—研究の現状と課題(上)	1984年7月 40号
中尾 健次	近世部落史研究の現状と課題	1985年7月 45号
吉田栄治郎	近世初頭のかわたと斃牛馬処理権	1986年3月 48号
中尾 健次	弾左衛門支配の確立と「非人」身分の形成	1986年10月 52号
前田 朋章	上関茶洗隊の活動とその意義	1987年6月 56号
中尾 健次	「乞胸」の身分的位置とその変遷	1987年6月 56号
寺木 伸明	近世部落史研究の現状	1987年10月 58号
吉村 智博	史料紹介／幕末における一独立村の動向—摂津国下田村文書	1988年7月 62号
中尾 健次	最近の前近代部落史研究の成果と課題—大阪の近世部落史を中心に	1988年10月 64号
生瀬 克己	「近世部落」像の再構築のために	1989年2月 66号
上田 正昭	古代・中世史の研究課題	1989年2月 66号
小林 茂	部落史研究の課題	1989年2月 66号
中尾 健次	「猿飼」の身分的位置とその変遷—関東を中心として	1989年9月 69号
上田 正昭	部落史研究の到達点と課題／古代	1989年10月 70号
横井 清	部落史研究の到達点と課題／中世	1989年10月 70号
寺木 伸明	部落史研究の到達点と課題／近世	1989年10月 70号
丹生谷哲一	書評／部落解放研究所編『部落解放史—熱と光を一』上巻	

斎藤 洋一	書評／『部落解放史』上巻の「近世編」を読んで	1989年10月 70号
南川 久子	中世人の世界観をめぐる最近の研究動向—穢れ意識と境界の問題を中心に	1989年12月 71号
中尾 健次	近世大阪の部落史—研究の現状と課題(下)	1990年8月 75号
松下 志朗	中世との連続と非連続の問題をめぐって	1990年8月 75号
本田 豊	中世との連続と非連続の問題をめぐって	1990年10月 76号
斎藤 洋一	一九九〇年度の東日本近世部落史研究の成果	1990年10月 76号
時藤 知之	中世後期における瓦屋・鶴原嶋村の考察	1991年8月 81号
寺木 伸明	紀伊国那賀郡における一皮田部落の成立—雑賀一向一揆との関連の検討	1991年8月 81号
足立 智平	一向一揆起源説批判—史料的・総合的観点からの考察	1991年8月 81号
阿部 謹也	中世ヨーロッパの聖と賤	1991年8月 81号
森 杉夫	遺稿／庄屋二人制一件—泉州南王子村の場合	1991年10月 82号
吉田 勉	書評／本格的な弾左衛門支配論の登場と近世賤民身分制論のアポリア—中尾健次『江戸社会と弾左衛門』によせて	1992年8月 87号
大串 夏身	図書紹介／近年の東日本の研究成果をまとめる—『東日本の近世部落の具体像』の紹介	1992年10月 88号
中尾 健次	部落史の窓(6)／弾左衛門と浅右衛門	1993年2月 90号
吉村 智博	図書紹介／網野善彦著『職人歌合』、山本幸司著『穢と大祓』	1993年2月 90号
中尾 健次	「大阪の部落史」研究ニュース／近世被差別部落の「生活」について—その一	1993年4月 91号
森田 康夫	「大阪の部落史」研究ニュース／近世被差別身分の重層構造について—河内国を中心に	1993年4月 91号
和 眞一郎	書評／『鹿児島島の部落史』の刊行をよるこぶ	1993年4月 91号
森田 康夫	近世賤民身分の重層構造について—河内国を中心に	1993年6月 92号
小西愛之助	和泉の国の非人番について	1993年8月 93号
左右田昌幸	史料紹介／杉本新田教円寺宗判一件	1993年8月 93号
寺木伸明・渡辺俊雄・秋定嘉和 いま、「部落史」を問い直す		1993年8月 93号
荒井貢次郎	東日本の部落史研究の現状と課題	1993年10月 94号
中尾 健次	図書紹介／森杉夫さんと部落史研究—『近世徴租法と農民生活』の発刊に思う	1993年10月 94号
寺木 伸明	「大阪の部落史」研究ニュース／大阪における近世被差別部落成立期の諸問題	1993年10月 94号
小西愛之助	大坂の「非人」について	1993年10月 94号
藤原 有和	「大阪の部落史」研究ニュース／近世大阪における差別との闘い	1993年12月 95号
吉村 智博	書評／畑中敏之『「部落史」を問う』	1994年2月 96号
中尾 健次	戦後の部落史研究における原田先生の位置と今日	1994年2月 96号

元木 健	人権意識と部落解放基本法—大学の役割と課題	1986年4月 49号
大賀 正行	「国民的融合」論の破たん—全解連冊子『あすはみえています』批判	1986年7月 50号
高野 真澄	「部落解放基本法」の意義—部落問題の抜本的解決と法の対応	1986年7月 50号
松本 健男	『部落問題研究』八六輯の批判—法的規制の必要性	1986年7月 50号
松本 健男	特別報告／狭山第二次再審請求にあたって	1986年10月 52号
大賀 正行	研究部長まとめ／「部落解放基本法」制定運動の意義と新しい時代への展望	1986年10月 52号
田中 勝	部落解放運動の現状と課題	1986年12月 53号
平川 宗信	プライバシー保護と部落差別調査等規制条例	1986年12月 53号
—————	資料／部落解放基本法制定を求める学者・文化関係者全国の集い、開かれる	1987年4月 55号
—————	資料／基本法制定を求める学者・文化関係者全国の集いの概要	1987年4月 55号
大賀 正行	基調報告／今後の部落解放運動の方向	1987年10月 58号
友永 健三	「部落解放基本法」の制定をめざして—一人権・行政部門の立場から	1987年10月 58号
西川 雅偉	特別報告／狭山第二次再審請求について	1987年10月 58号
大賀 正行	集会まとめ／今後の部落解放運動の方向と研究の課題	1988年10月 64号
桜井 健雄	「八鹿高校差別糾弾事件」の大阪高裁判決と糾弾	1988年12月 65号
山上 益朗	糾弾闘争における集団の思想について—法務省=地对協路線を批判する	1989年2月 66号
大賀 正行	国際化と部落解放運動	1989年2月 66号
大賀 正行	問題提起=日共・全解連の部落民宣言不用論について	1989年10月 70号
松本 健男	特別報告／狭山第二次再審請求について	1989年10月 70号
庭山 英雄	英米刑事司法と狭山事件	1989年10月 70号
大賀 正行	集会まとめ／今後の部落解放運動の方向と研究の課題	1989年10月 70号
友永 健三	部落解放と反差別国際運動	1989年12月 71号
小森 龍邦	一九九〇年代の部落解放運動	1990年2月 72号
山上 益朗	特別報告／狭山第二次再審請求について	1990年10月 76号
大賀 正行	集会まとめ／部落解放運動の方向と研究の課題	1990年10月 76号
大賀 正行	国際化と部落解放運動を考える	1990年12月 77号
小森 龍邦	一九九一年、部落解放運動とその理論	1991年2月 78号
西川 雅偉	特別報告／狭山第二次再審請求について	1991年10月 82号
大賀 正行	集会まとめ／今後の部落解放運動の方向と研究の課題	1991年10月 82号
大川 一夫	資料／全解連差別キャンペーン糾弾裁判の現状について	1992年8月 87号
西川 雅偉	特別報告／「狭山」第二次再審請求について	1992年10月 88号
大賀 正行	集会のまとめ／今後の部落解放運動の方向と研究の課題	1992年10月 88号
奥田 均／大賀正行／平野一郎	第三期の部落解放運動について	1993年10月 94号

阪野 修	第三期部落解放運動と生協運動の可能性	1994年4月 97号
奥田 均	第三期の部落解放運動への問題提起	1994年4月 97号
友永 健三	地方の時代—条例・宣言制定運動の意義	1994年10月 100号
兵藤 宏	部落差別撤廃・人権条例制定の取り組みと課題—今後の地方自治の発展の視点から	1994年10月 100号

## &lt;歴史(通史・前近代)&gt;

盛田 嘉徳	資料／小林新助芝居公事扣	1974年9月 3号
東 義和	大和の被差別部落	1975年3月 4号
寺木 伸明	江戸時代における被差別部落の農民層分解—河内国更池村南方および和泉国南王子村を中心として	1975年3月 4号
石尾 芳久	書評／船越 昌著『被差別部落形成史の研究』	1979年5月 7号
石尾 芳久	被差別部落の起源に関する理論の争点について	1976年9月 8号
寺木 伸明	大阪における被差別部落の成立(その1)—摂津国を中心として	1976年9月 8号
松崎 武俊	慶長期における筑前藩の「皮多」政策	1976年9月 8号
横井 清	書評／盛田嘉徳著『中世賤民と雑芸能の研究』—研究史の再構築のために(その一)	1976年9月 8号
小西愛之助	死別と差別—宗門改役の設置を中心として	1976年9月 8号
盛田 嘉徳	資料／伊藤常足の「屠児ノ考」	1976年9月 8号
盛田 嘉徳	資料／青郷種信の「忠登理乃考」	1977年2月 9号
船越 昌	安達五男の「部落成立論」批判	1977年6月 10号
布引 敏雄	長州藩における斃牛馬処理について	1978年3月 13号
横井 清	書評／盛田嘉徳著『中世賤民と雑芸能の研究』—研究史の再構築のために(その二)	1978年3月 13号
東 義和	書評／転換期の部落史研究—盛田嘉徳著『河原巻物』に寄せて	1978年9月 15号
永末十四雄	筑豊石炭鉱業と部落問題試論(その一・近世の場合)	1978年12月 16号
盛田 嘉徳	部落史研究の前進のためにささやかな提言	1979年4月 17号
盛田 嘉徳	書評／石井良助編『近世関東の被差別部落』	1979年6月 18号
武田 義友	長宗我部地検帳における「坂ノ者」の研究	1980年3月 21号
中尾 健次	近世部落の成立史研究をめぐる諸問題—いわゆる「権力論」と関連して	1980年3月 21号
小西愛之助	寛政改革の一考察—和泉日根郡櫻井村	1980年3月 21号
児玉 幸多	書評／盛田嘉徳他著『ある被差別部落の歴史』	1980年3月 21号
小林 茂	書評／安達五男著『被差別部落の史的研究』	1980年10月 23号
東 義和	書評／部落史研究と地域史—布引敏雄著『長州藩部落解放史研究』に寄せて	1980年10月 23号
小林 茂	書評／三好昭一郎著『被差別部落の形成と展開』	1981年2月 24号
中尾 健次	近世における差別意識の構造	1981年3月 25号

上杉 孝實	中教養生涯学習中間報告の検討	1990年2月 72号
田中 欣和	人権啓発のあらたな展開をめざして—関西人権啓発研究会で論議しつつあること	1990年10月 76号
上杉 孝實	最近の人権意識調査の結果と啓発の課題	1991年2月 78号
全国隣保館連絡協議会	「全隣協実態調査」結果から	1991年4月 79号
上杉 孝實	人権啓発基本方針の内容	1992年2月 84号
藤原 俊昭	「企業内同和問題研修推進員活動実態調査報告書」を読んで—問題点と対策の提言	1992年2月 84号
加藤 敏明	「地対協」意見具申と啓発の課題	1992年2月 84号
鍋島 祥郎	人権感覚を促す職場づくりをめざして—箕面市職員意識調査の結果から	1992年10月 88号
松本城洲夫	人権啓発の現状と課題	1994年10月 100号
村井 茂	大阪における人権啓発(事業)の現状と課題	1994年10月 100号
<運動(理論)>		
大賀 正行	日本共産党と部落解放同盟の対立・紛争の根本は何であるか	1975年3月 4号
桜井 健雄	特別報告／狭山弁護団よりの訴え	1975年8月 5号
大賀 正行	基調提案／部落解放研究の当面する課題と方向	1975年8月 5号
大賀 正行	部落解放研究の当面する課題	1976年2月 6号
—————	資料／部落解放同盟一九七六年度一般運動方針	1979年5月 7号
大賀 正行	'76部落解放研究の課題と方向—「人権年」を闘い取ろう	1976年9月 8号
桑高 喜秋	部落差別と戸籍公開制限	1977年2月 9号
編集 部	資料／いわゆる「浪速窓口一本化」公判録—山中証言について	1977年2月 9号
小森 龍邦	書評／『部落解放理論の根本問題』に於いて大賀正行氏の提起するもの	1978年2月 12号
松本 健男	石川一雄氏の仮出獄の法的根拠	1978年9月 15号
青木英五郎	狭山再審請求と支援運動	1979年4月 17号
大賀 正行	基調報告／第一回研究者会議の意義と任務	1979年4月 17号
大賀 正行	部落史研究の到達点と課題／第一回全国部落解放研究者研究集会の意義と課題	1979年10月 19号
松本 健男	エン罪と再審①	1979年10月 19号
森井 暲	エン罪と再審②	1979年10月 19号
井上 英昭	刑事再審の動向と狭山再審請求の現状	1979年12月 20号
BURAKU LIBERATION LEAGUE 英語の欄／ISHIKAWA is INNOCENT		
—————	—SAYAMA CASE—	1979年12月 20号
原田 伴彦	基調報告／第二回研究者会議の意義と任務	1980年3月 21号
原田 伴彦	解放理論についてのシンポジウム／報告①	1980年3月 21号
沖浦 和光	解放理論についてのシンポジウム／報告②	1980年3月 21号

大賀 正行	解放理論についてのシンポジウム／報告③	1980年3月 21号
山上 益朗	特別報告／狭山再審請求の現状と課題	1980年10月 23号
大賀 正行	部落解放理論の論争点	1980年10月 23号
青木 秀男	部落差別の概念的把握をめざして—マイノリティ・グループ論の適用を通じて	1981年2月 24号
再審法改正を求める大阪府民の会事務局	資料／再審法改正を求める大阪府民の会	1981年2月 24号
—————	結成される	1981年2月 24号
—————	部落解放研究所の八〇年度活動報告と八一年度研究課題	1981年3月 25号
大賀 正行	特別報告／「特別措置法」強化・改正闘争の現状と課題	1981年10月 27号
山上 益朗	特別報告／「狭山」再審闘争の現状と課題	1981年10月 27号
友永 健三	部落解放につながる「新法」制定を	1982年2月 28号
友永 健三	「特別措置法」強化改正、「基本法」制定をめざして	1982年3月 29号
大賀 正行	「特別措置法」強化改正をめぐる情勢と課題	1982年3月 29号
友永 健三	部落解放基本法について	1982年9月 31号
大賀 正行	研究部長まとめ／新法成立と部落解放研究の課題	1982年9月 31号
大賀 正行	部落解放研究の当面する課題(第五回部落解放研究者会議・まとめ)	1983年6月 34号
大賀 正行	研究者集会のまとめ	1983年9月 35号
高野 真澄	部落解放の課題と解放立法の展望(再論)	1983年10月 36号
松本 健男	差別撤廃法にむけた一構想	1983年10月 36号
大賀 正行	国民的融合論批判と部落解放理論—杉之原寿一氏の弁解とつくろい批判	1983年12月 37号
大賀 正行	一九八四年の部落解放研究の課題—第六回研究員会議・研究部長まとめ	1984年5月 39号
大賀 正行	国民的融合論批判と部落解放理論(補遺)	1984年7月 40号
友永 健三	「部落解放基本法」(仮称)検討小委員会のとりくみ報告	1984年10月 41号
高野 真澄	「部落解放基本法」(仮)の構想について	1984年10月 41号
森井 暲	「差別規制法」の課題	1984年10月 41号
大賀 正行	井上光一氏に反論する—「部落解放運動は社会主義運動か」をめぐる	1984年10月 41号
大賀 正行	研究部長まとめ／地対協意見具申と部落解放研究の課題	1984年10月 41号
—————	第六回全国部落解放研究者集会・部門別会議の報告(その一)	1984年10月 41号
大賀 正行	「答申」「特措法」「地対法」「意見具申」について	1985年3月 43号
友永 健三	「部落解放基本法」をめぐる論議について	1985年5月 44号
高野 真澄	「部落解放基本法」をめぐる論議について(一)	1985年9月 46号
大賀 正行	国民融合論批判と部落解放理論	1985年9月 46号
大賀 正行	研究部長まとめ／同対審答申と部落解放基本法	1985年9月 46号
高野 真澄	「部落解放基本法」をめぐる論議について(二)	1985年12月 47号
大賀 正行	「部落解放基本法」反対論の検討	1986年4月 49号

鍋島 祥郎	部落民の地位の向上と学校教育	1993年 6月 92号
大内 豊久	文部省の教育政策の動向と「新しい学力観」	1993年 6月 92号
長尾 彰夫	図書紹介／部落解放研究所編『これからの解放教育』	1993年10月 94号
外川 正明	被差別部落の子どもの学力形成と家庭の教育力—京都市K地区の教育状況の考察を通して	1993年12月 95号
外川 正明	被差別部落の子どもの学力形成と家庭の教育力II 大学進学を達成した子どもからの面談調査を通して	1994年 2月 96号
北野 康順	短評／大学生(一部高校生)の意識調査より—同和教育について	1994年 2月 96号
中野 陸夫	「同和教育総合調査」からみた被差別部落の子どもの学力形成と家庭の教育力	1994年 6月 98号
中川喜代子	子どもの生活および教育環境の実態と学力保障への課題—“低学力傾向”克服のための学校・地域・家庭の課題	1994年 6月 98号
岡本 茂	学力保障と地域教育運動の課題—高槻富田地区での取り組みから	1994年 6月 98号
鍋島 祥郎	被差別部落コミュニティにおける家庭の養育態度と子どもたちの達成意欲に関する考察	1994年 6月 98号
鈴木 祥蔵	部落解放運動と解放教育の課題(II)—人間の誇り、思想を高めていく教育を	1994年 6月 98号
福山 真劫	保育制度をめぐる情勢と今後の課題	1994年 6月 98号
森 実	解放教育の展望をめぐって—中央理論委員会提言に寄せて	1994年 6月 98号
村越 末男	人権教育の創造をめざして	1994年 6月 98号
村上 民雄	地域からの教育改革—高槻富田地区の取り組み	1994年10月 100号
竹中 正男	「地域からの教育改革」の実験	1994年10月 100号
鍋島 祥郎	「地域教育改革」の視点—高槻富田地区・和泉地区の報告に寄せて	1994年10月 100号
玉置 哲淳	乳幼児期から人権保育—『ななめから見ない保育』を参照して	1994年10月 100号
 <啓 発>		
友永 健三	第三分科会(社会教育部門)	1975年 8月 5号
友永 健三	人権・啓発部門／付帯決議の実現をめざして	1979年 4月 17号
部落解放研究所啓発部会	資料／地方自治体の市民啓発についての意見書(一)神戸市	1981年 6月 26号
加藤 敏明	今後の啓発事業のあり方に関する意見書と啓発の課題	1981年10月 27号
部落解放研究所啓発部会	資料／地方自治体の市民啓発についての意見書(二)大阪市	1981年10月 27号
研究所啓発部会	資料／地方自治体の市民啓発についての意見書(三)大阪府	1982年 2月 28号

原田 彰	社会同和教育への視点	1982年 6月 30号
加藤 敏明	今日における啓発のとらえ方について	1982年 9月 31号
今堀 健	郵政「同和」研修の成果・問題点・今後の課題	1982年 9月 31号
香野 貞人	企業同和问题アンケートに関する中間報告	1982年 9月 31号
八木 晃介	反差別のコミュニケーション過程—マス・メディアと社会啓発	1983年 9月 35号
大阪府労働部	企業内同和问题研修推進員の同和问题に関する意識調査結果の概要報告	1983年 9月 35号
横島 章	啓発活動のポイント	1984年 3月 38号
横島 章	自己の問題である、ととらえるための道すじに関する試論	1984年10月 41号
元木 健	部落問題を自分の課題とするために—社会教育の観点から	1984年10月 41号
泉谷 進	社会啓発の今後の課題—人権草の根運動の視点から	1984年10月 41号
元木 健	啓発をめぐる論議	1986年 7月 50号
田結荘哲治	新聞報道と部落問題—その分析と課題 80年から86年へ	1986年10月 52号
—————	啓発・運動部門会議(報告)	1986年10月 52号
原田 彰	社会啓発への視点	1987年 2月 54号
田結荘哲治	部落問題報道と朝日新聞(1) ～一九五六年～	1987年 2月 54号
田結荘哲治	部落問題報道と朝日新聞(2) ～一九五六年後期～	1987年 4月 55号
田結荘哲治	部落問題報道と朝日新聞(3) ～一九五六年後期～	1987年 6月 56号
田結荘哲治	部落問題報道と朝日新聞(4) ～一九五六年後期	1987年 8月 57号
稲葉三千男	「地対財特法」のもとでの啓発活動について—「啓発推進指針」批判をふくめて	1987年10月 58号
元木 健	「啓発推進指針」批判—社会教育の立場から	1987年10月 58号
岩井 龍也	一般的行政技術的対応で問題の本質を見失った啓発指針	1987年10月 58号
山中多美男	総務庁啓発推進指針批判と今後の啓発の方向	1987年10月 58号
岩田 直二	啓発映画の問題点と課題	1987年10月 58号
田結荘哲治	部落問題報道と朝日新聞(5) ～一九五七年前期～	1987年12月 59号
田結荘哲治	部落問題報道と朝日新聞(6) ～一九五七年前期～	1988年 2月 60号
友永 健三	部落解放の歯車を逆転させてはならない—「啓発指針」を批判する	1988年 5月 61号
田結荘哲治	部落問題報道と朝日新聞(7) ～一九五七年前期	1988年 5月 61号
田結荘哲治	部落問題報道と朝日新聞(8) ～一九五七年前期	1988年 9月 63号
元木 健	全体報告／「部落解放・人権啓発基本方針」と今後の課題	1988年10月 64号
大倉 弘毅	高槻市啓発方針と年次計画の取り組み	1988年10月 64号
田結荘哲治	部落問題報道と朝日新聞(9) ～一九五七年後期	1988年12月 65号
門馬 幸夫	マスコミ報道と部落問題	1990年 2月 72号
平岡 恭正	自らの責務を求めて—行政啓発の課題と方向	1990年 2月 72号

- 鈴木 祥蔵 杉尾論文「『解放保育』論批判」への批判 1984年5月 39号
- 中島 明子 子どもの「荒れ」をめぐる状況と解放教育実践 1984年5月 39号
- 中村 清二 大学における「同和」教育の現状について—一九八三年度大学アンケート調査結果を中心に 1984年5月 39号
- 部落解放研究所子ども会部会 部落解放子ども会の現状と課題 1984年5月 39号
- 前川 実 新法制定後の同和教育研究の動向 1984年5月 39号
- 鈴木 祥蔵 教育「臨調」と解放教育 1984年10月 41号
- 第二次解放教育計画検討委員会 第二次解放教育計画検討委員会のとりくみについて(中間報告) 1984年10月 41号
- 部落解放研究所総論部会事務局 大阪の解放教育運動の到達点と今後の課題 1985年3月 43号
- 鈴木 祥蔵 地域からの教育改革—地域教育計画の策定にむけて 1985年5月 44号
- 木下 繁彌 「学力保障」の現状と課題—「促進指導」にかかわって 1985年5月 44号
- 平沢 安政 解放教育研究国際化への一考察—「共通語」による対話の広がりをめざして 1985年5月 44号
- 北窓 正明 「労働」学習の授業創造—今日の実践展開を中心に、今後の方向を探る 1985年5月 44号
- 前川 実 大阪府における同和教育行政の現状と今後の課題 1985年5月 44号
- 大内 豊久 「自主的民主的同和教育論」の動向—東上高志『人間権の教育』を中心に 1985年5月 44号
- 鈴木 祥蔵 臨教審の動向と教育改革の課題—第一次答申をよんで 1985年9月 46号
- 森 実 学力総合実態調査への期待と展望 1985年9月 46号
- 横田 三郎 「臨教審」第二次答申の思想批判 1986年9月 51号
- 玉置 哲淳 「同和」保育運動の課題—「低学力」克服の保育課題とは— 1986年9月 51号
- 森 実 学力総合実態調査と解放教育 1986年9月 51号
- 徳田喜代士 学力保障の現状と解放教育の課題 1986年9月 51号
- 前川 実 進路追跡調査結果と解放教育の課題 1986年9月 51号
- 大塚 忠広 「国民的融合をめざす同和教育」論への再批判(上)—東上高志氏の「返答」にこたえて 1986年9月 51号
- 内山 一雄 識字運動の現状と課題 1986年9月 51号
- 玉置 章子 乳幼児実態調査の取り組みと中間集計 1986年10月 52号
- 教育・地域部門会議(報告) 1986年10月 52号
- 鈴木 祥蔵 「地対財特法」下の保育・教育への取り組み 1987年8月 57号
- 柳 久雄 臨教審と教育基本法の今日的課題 1987年8月 57号
- 丸本 郁子 子どもの本と差別—アメリカにおける子どもを守る闘い 1987年8月 57号
- 部落解放研究所教育運動部会 解放奨学金貸与化と進路保障の課題 1987年8月 57号
- 大塚 忠広 「国民融合をめざす同和教育」論への再批判(下)—混乱と動揺を深める東上理論 1987年8月 57号
- 鈴木 祥蔵 まとめ・成果を引きつぎ研究をもり上げよう 1987年8月 57号
- 寺澤 亮一 「地対協」路線と同和教育 1987年10月 58号
- 平沢 安政 国際化の視座と解放教育—異文化理解教育に学ぶ 1987年10月 58号
- 上杉 孝實 臨教審の生涯教育政策—その批判的検討 1988年2月 60号
- 小森 哲郎 部落問題に関する学生の意識 1988年2月 60号
- 前川 実 文部省の同和教育行政の現状と課題 1988年5月 61号
- 寺木 伸明 大学における部落解放教育の一つの試み—桃山学院大学の人権教育の理念と実際 1988年5月 61号
- 鈴木 祥蔵 「臨教審」から「教育課程審議会答申」そして 1988年9月 63号
- 木下 繁彌 教育課程改訂と解放教育 1988年9月 63号
- 玉置 章子 すべての地域で「同和」保育の実践を一差別を助長し、福祉切り捨てに手を貸す日本共産党の「同和」保育攻撃を批判する 1988年9月 63号
- 前川 実 部落問題が提起する教育上の諸課題と「解放の学力」論をめぐる諸問題 1988年9月 63号
- 中野 陸夫 一九七〇年代の大阪の同和教育—主として学校教育に関係する分野についての覚書 1988年9月 63号
- 寺澤 亮一 戦後の同和教育の歴史から学ぶもの—『戦後同和教育の歴史』改訂にむけての要望 1988年9月 63号
- 玉置 哲淳 幼稚園教育要領の改訂と同和保育の課題 1989年7月 68号
- 小林 正一 小学校学習指導要領と同和教育の課題 1989年7月 68号
- 畑 中 武 中学校の学習指導要領の改訂と解放教育の課題 1989年7月 68号
- 大塚 忠広 高校新学習指導要領と解放教育の課題 1989年7月 68号
- 森 実 教育実態調査と今後の研究課題—学力総合実態調査に対する梅田修氏の批評に応える— 1989年10月 70号
- 鍋島 祥郎 同和教育に関する箕面市教育総合実態調査の現況と課題 1989年10月 70号
- 前川 実 八五年以後の学力総合実態調査の取り組みと今後の課題 1989年10月 70号
- 玉置 哲淳 保育所保育指針の問題点と同和保育運動の課題 1990年6月 74号
- 大塚 忠広 新しい高校づくりと解放教育の課題—大阪府立高校生・人権意識調査の結果をみつづ 1990年6月 74号
- 池田 寛 箕面市教育総合実態調査結果と学力保障の課題 1990年10月 76号
- 田宮 武 大学生の部落差別観を探る—聞きとり調査にもとづいて 1991年2月 78号
- 鍋島 祥郎 戦後「学力調査」に見る被差別部落の子どもたち 1991年2月 78号
- 田畑 元信 大阪の学力実態調査について—『学力・生活総合研究委員会調査報告』の紹介 1991年10月 82号
- 大内 豊久 研究ノート／現代的人権概念と生涯教育論 1992年2月 84号
- 飯田 文夫 在日外国人の現状と解放教育の課題—反差別・人権尊重を基軸とした在日外国人教育の創造・発展を 1992年6月 86号
- 前川 実 子どもの権利条約具体化と解放教育の課題 1992年10月 88号
- 鈴木 祥蔵 部落解放運動と解放教育の課題(1) 1993年6月 92号
- 森 実 保育・教育に何が必要とされているのか—学力調査とユネスコ人権教育からの問題提起 1993年6月 92号

- 大塚 康弘 東京都における同和行政 1990年4月 73号  
 村井 茂 「大阪府同和地区住宅対策の今後の方向」(指導指針)について 1990年4月 73号  
 友永 健三 部落解放基本法の制定をめざして 1990年10月 76号  
 磯村英一・上杉佐一郎・亀岡秀雄・高野真澄・菱山謙二・友永健三 シンポジウム  
 /「地対財特法後の法のあり方」(1991.2.23) 1991年4月 79号  
 白澤 政和 高齢者保健福祉推進一〇カ年戦略(ゴールドプラン)の動向と部落問題 1991年4月 79号  
 部落解放研究所行財政部会事務局 一九九一年度同和予算の分析と課題(全省) 1991年4月 79号  
 荻田 哲男 同和対策事業の一般対策移行論の問題点 1991年10月 82号  
 亀岡秀雄・高木正幸 シンポジウム/地域改善対策協議会最終意見具申をいかにふ  
 まえるか 1992年4月 85号  
 友永 健三 九一年「地対協」意見具申と今後の課題 1992年4月 85号  
 高野 真澄 「意見具申」「法五年延長」と部落解放の課題 1992年4月 85号  
 大津 静夫 ゴールドプランをふまえ、実効ある市町村「保健福祉計画」を実現しよ  
 う!! 1992年4月 85号  
 部落解放研究所行財政部会事務局 一九九二年度同和予算の分析と課題(全省) 1992年4月 85号  
 中尾由喜雄 これからの隣保館活動のあり方 1992年10月 88号  
 友永 健三 今後の「同和」行政はいかにあるべきか 1993年4月 91号  
 小西 悟 研究報告/今後の同和行政への提言—和歌山県の同和行政を通して 1993年4月 91号  
 部落解放研究所行財政部会事務局 資料/一九九三年度同和予算の分析と課題 1993年6月 92号  
 荻田哲男・友永健三・三輪嘉男 今後の「同和」行政のあり方について 1993年10月 94号  
 高野 真澄 自治体の差別撤廃条例「分析と提言」—中間的整理として 1994年4月 97号  
 中尾由喜雄 今後の隣保館のあり方構想—「全隣協隣保館あり方検討委員会」報告  
 から 1994年4月 97号  
 部落解放研究所行財政部会事務局 資料/1994年度同和予算の分析と課題 1994年4月 97号
- <教育・保育・識字>  
 鈴木 祥蔵 書評/中村弘三著『解放教育著作集全三巻』(明治図書刊) 1974年9月 3号  
 鈴木 祥蔵 分科会討論とまとめ/第二分科会(教育部門) 1975年8月 5号  
 高野 真澄 教育を受ける権利の憲法的構成(一)—学費格差訴訟国側第一準備書面  
 の論点をめぐって 1977年2月 9号

- 部落解放研究所教育行財政部会 部落の教育現実と同和教育行政の問題点(その一) 1977年6月 10号  
 解放教育計画検討委員会小学校部会 被差別部落の子どもの学力実態調査報告(一) 1977年6月 10号  
 安藤 洋美 解放教育推進校における数学教育の課題と現状 1977年6月 10号  
 玉置哲淳・梅田昌彦 高校教育と階級(階層)の相互関係の実態調査報告 1978年6月 14号  
 大塚 忠広 「国民融合をめざす同和教育」論批判 1978年12月 16号  
 全国大学部落解放研究協議会事務局 資料/全国大学部落解放研究協議会のこの四  
 年 1978年12月 16号  
 野口 道彦 属性別にみた大学生の部落問題についての意識 1979年4月 17号  
 大塚 忠広 教育・文化部門/国民的融合をめざす同和教育論批判 1979年4月 17号  
 釜田 洋右 進路実態追跡調査より 1979年10月 19号  
 解放教育計画検討委員会事務局 解放教育計画検討委員会のまとめにかえて 1979年12月 20号  
 玉置 哲淳 解放保育のカリキュラムと生活構造 1979年12月 20号  
 中野 陸夫 中学校における学力保障 1979年12月 20号  
 羽曳野市立羽曳野中学校英語科 みんながわかる自主編成のとりくみ—原学級保障  
 をめざす 1979年12月 20号  
 大塚 忠広 高校教育政策と解放教育 1979年12月 20号  
 松本 健男 私立高校生超過学費返還請求訴訟の提起するもの 1979年12月 20号  
 関本紀美子・田中文字子 自民党の「保育基本法」構想批判 1980年7月 22号  
 梅原 達也 解放教育をめぐる覚え書き 1980年10月 23号  
 部落解放研究所中高部会 高校生の部落問題意識実態調査の分析 1981年2月 24号  
 岩井 貞雄 今日の教育の現状と課題—教科書問題を中心に 1981年10月 27号  
 中村 清二 大学における「同和」教育の現状について—一九八一年度大学アンケ  
 ート調査結果を中心に 1981年10月 27号  
 部落解放研究所中高部会 高校生の部落問題に関する意識調査の分析 1982年3月 29号  
 寺澤 亮一 「新法」時代と解放教育の課題—全同教一九八二年度研究課題より 1982年9月 31号  
 高橋 峰和 府立松原高校の解放教育—八・六反戦平和登校のとりくみ 1982年9月 31号  
 研究所高校奨学生部会 高校生の意識実態と解放教育の課題—一九八二年度大阪府  
 立高校一年生部落問題意識調査の分析 1983年3月 33号  
 平沢 安政 識字運動における国際連帯にむけて—パウロ・フレイレと解放教育の  
 思想 1983年3月 33号  
 荒木 康雄 解放教育の現状と課題—全同教三十年をふりかえって 1983年6月 34号  
 玉置 哲淳 「解放の学力」に関する若干の考察と試論 1983年9月 35号  
 渡久山長輝 部落解放教育を教組運動としてどう取り組むか 1983年9月 35号  
 佐藤 三郎 高校教育の理念と変遷 1983年10月 36号

八尾 勝 差別の心理を考える	1994年2月 96号			1982年6月 30号
<行政>				
原田 伴彦 同和行政の沿革とその性格	1972年11月 1号			1982年6月 30号
向井 正 分科会討論とまとめ／第一分科会(行政部門)	1975年8月 5号			1982年6月 30号
部落解放研究所研究部行政部会 部落解放総合計画前期五カ年における行財政の 状況(その1)―大阪府下市町村同和事業における財政状況と国の措置 の実態	1979年5月 7号			1982年6月 30号
部落解放研究所研究部労働部会 部落解放総合計画における労働行政の現況	1977年2月 9号			1982年6月 30号
友永 健三 全国実態調査と「特別措置法」の強化延長	1977年10月 11号			1982年6月 30号
部落解放研究所行政部会 「特別措置法」残り二カ年の段階における行財政の状 況―大阪府下市町村「同和」事業における財政状況	1977年10月 11号			1982年6月 30号
研究所研究部社会福祉部会 部落解放総合計画における社会保障・福祉の現況	1978年3月 13号			1982年6月 30号
部落解放同盟中央行政闘争本部事務局 全国実態調査と「特別措置法」の強化延長 (続)	1978年3月 13号			1982年6月 30号
編集部 資料／同和行政の効果〔中間報告〕―全日本同和対策協議会専門部会 による―	1978年9月 15号			1982年6月 30号
磯村 英一 全日本同和対策協議会の「同和行政の効果」報告によせて	1978年12月 16号			1982年6月 30号
部落解放研究所研究部行政部会事務局 資料／「特別措置法」最終年度を迎えた 国の財政措置の実態―大阪府下市町村「同和」事業における財政状況	1978年12月 16号			1982年6月 30号
上田 一雄 行政・経済部門／完全解放につながる自前の白書運動を	1979年4月 17号			1982年6月 30号
萩田 哲男 全日本同和対策協議会「同和行政の効果」最終報告書について	1979年10月 19号			1982年6月 30号
長尾 光章 「特別措置法」強化改正と解放会館―解放会館十年の反省	1980年7月 22号			1982年6月 30号
部落解放研究所行政部会事務局 「特別措置法」強化改正、「基本法」制定にむけ て	1980年10月 23号			1982年6月 30号
内田 雄造 同和地区の環境改善整備計画・事業に関する研究	1981年2月 24号			1982年6月 30号
小畑 雅裕 過疎地域振興特別措置法について	1981年2月 24号			1982年6月 30号
部落解放研究所行政・経済部門事務局 資料／「同和対策事業特別措置法」の強化 改正、「部落解放基本法」制定にむけて	1981年3月 25号			1982年6月 30号
萩田 哲男 国民的融合論(格差は正論)批判	1981年10月 27号			1982年6月 30号
東野 正尚 「特別措置法」強化改正の闘いと今後の課題	1981年10月 27号			1982年6月 30号
研究所研究部事務局 資料／同和対策協議会の最終意見具申出される	1982年2月 28号			1982年6月 30号
磯村 英一 「同和新法」の成立と展望	1982年6月 30号			1982年6月 30号
田中 充 「地域改善対策特別措置法」と今後の部落産業―その問題と課題				1982年6月 30号
寺尾 孔明 「新法」と今後の同和行政の発展の方向				1982年6月 30号
部落解放同盟中央本部 「同和対策」新法・「地域改善対策特別措置法」成立にあた ってのわが同盟の見解				1982年6月 30号
資料／「地域改善対策特別措置法」・「地域改善対策特別措置法施行令」 ・「地域改善対策特別措置法」の施行について				1982年6月 30号
萩田 哲男 同和対策新法制定と今後の課題				1982年9月 31号
萩田 哲男 個人給付をめぐる各地の動向と同和行政の課題				1984年12月 42号
天野 マキ 社会保障の現状と課題―日本型老人保健医療施策の動向をめぐる				1986年3月 48号
友永 健三 「地对協」基本問題検討部会報告を批判する				1986年10月 52号
人権・行政部門会議(報告)				1986年10月 52号
資料／「地对協」基本問題検討部会報告書及びそれに対する反対意見				1986年10月 52号
萩田 哲男 同和事業のあり方と同和行政の課題				1986年10月 52号
大賀 正行 「地对協意見具申」批判と部落解放運動				1987年2月 54号
磯村 英一 地对協の意見具申を出して				1987年2月 54号
村越 末男 「今後における地域改善対策について(意見具申)」批判				1987年2月 54号
資料／①今後における地域改善対策について(意見具申)②芦屋市の同 和行政のあり方について(基本答申)				1987年2月 54号
小森 龍邦 地对協意見具申と「部落解放基本法」制定の課題(1)				1987年4月 55号
大賀 正行 地对協意見具申と「部落解放基本法」制定の課題(2)				1987年4月 55号
和島 岩吉 地对協意見具申と「部落解放基本法」制定の課題(3)				1987年4月 55号
資料／地域改善対策特定事業に係る国の財政上の特別措置に関する法 律				1987年4月 55号
高野 真澄 「地对財特法」下の同和行政の課題―法律面から				1987年10月 58号
浅野 隆廣 「地对財特法」下の同和行政の課題				1987年10月 58号
友永 健三 「地对財特法」の限界と部落解放基本法				1988年5月 61号
阪本 義信 法務省、その人権擁護の虚構				1988年5月 61号
中山 武敏 新潟県神林村判決をめぐる―「未指定地区」における同和対策事業				1988年5月 61号
友永 健三 部落問題解決と同和行政				1988年10月 64号
萩田 哲男 大阪における同和事業の点検・整備に関するとりくみ				1988年10月 64号
小池 重市 事業未実施地域の問題について差別行政糾弾の闘い				1988年10月 64号
小池 重市 特別アピール／新潟県神林村訴訟に勝利して				1988年10月 64号
北 孔介 地域格差大きい同和行政―北陸・関東の未実施地域を見て				1989年4月 67号
吉村 善美 大阪における施設開放の現状と課題―解放会館を中心にして				1989年4月 67号
大谷 強 同和行政の過去・現在・未来				1990年4月 73号

部落解放研究所福祉部会事務局 大阪における部落の生活実態と部落解放の福祉		1983年10月 36号
三輪 嘉男	類型別にみた部落の住宅とまちづくりの課題—大阪部落実態調査を中 心に	1985年9月 46号
中川喜代子	奈良県における産業・労働実態調査結果の概要	1985年9月 46号
国歳 真臣	鳥取県部落実態調査結果(概要)	1985年9月 46号
村越 末男	鹿児島県における部落実態調査結果の概要	1985年9月 46号
中村 清二	総務庁による部落の生活実態調査結果について	1986年10月 52号
玉置 章子	乳幼児実態調査の取り組みと中間集計	1986年10月 52号
石元 清英	被差別部落における農業の実態について—「全国同和地区農林漁業実態 調査」結果分析	1987年4月 55号
内田 雄造	「国際居住年」と部落解放運動	1987年4月 55号
上田 一雄	部落差別の現実からみた「地对財特法」の問題点	1987年10月 58号
高木 典子	労働の現状と課題	1988年5月 61号
越智 昭博	部落産業の現状と課題	1988年5月 61号
中村 清二	部落農業の現状と展望	1988年5月 61号
吉村 善美	部落の住環境の現状と展望	1988年5月 61号
東野 正尚	「地对財特法」下における福祉の現状と展望	1988年5月 61号
石元 清英	部落を対象とした実態調査の方法と分析—近年の実態調査を事例とし て	1990年4月 73号
田中 充	国際化の進展と部落産業問題	1990年4月 73号
谷本たかし	農畜産物の自由化と地域農業の振興	1991年4月 79号
石元 清英	実態調査からみた部落の現状—一九八〇年代後半の部落実態調査をも とに	1991年10月 82号
三輪 嘉男	大阪府の実態調査結果から—大阪府同和地区生活実態調査の概要	1991年10月 82号
野口 道彦	人口動態と通婚・被差別体験について—一九九〇年三重県生活実態調 査から	1991年10月 82号
柴原 浩嗣	変化を見つめ新たな方向へ—一九九〇年度『大阪府同和对策事業対象 地域住民生活実態調査』の分析から	1993年4月 91号
奥田 均	桂中学校区(西郡地区)における高齢者実態調査からの提起	1993年12月 95号
中村 清二	多様化する差別実態と新たな課題	1994年4月 97号
石元 清英	部落の変化と現状研究の課題	1994年4月 97号
中村 清二	統一応募書類の全国的な違反集約状況と今後の課題	1994年10月 100号
<意識(差別事件)>		
加藤 敏明	「部落問題意識調査報告書」にみる住民意識の現状と課題	1978年12月 16号
藤井 治夫	「部落地名総鑑」の背後にあるもの	1980年7月 22号

沖浦 和光	書評／八木晃介著『差別の意識構造』—方法の問題をめぐって	1980年7月 22号
木津 讓	「部落地名総鑑」と身元調査の実態	1980年10月 23号
友永 健三	全国各地のあいつぐ差別事件—その紹介・分析と克服の方向	1981年3月 25号
元木 健	書評／八木晃介著『差別意識の情況と変革』	1982年9月 31号
八木 晃介	差別意識の社会調査—量的研究と質的研究	1983年3月 33号
野口 道彦	「部落出身者」との結婚忌避態度の説明要因について	1983年10月 36号
部落解放研究所人権部会	「興信所・探偵社規制条例」(仮称)制定にむけて	1984年10月 41号
熊本県同和教育研究協議会	高校生部落問題意識調査の結果から	1984年12月 42号
和島 岩吉	部落差別身元調査規制条例について	1985年3月 43号
中山 武敏	福岡大蔵住宅差別事件判決をめぐって	1986年4月 49号
友永 健三	差別糾弾闘争の意味するもの—雑誌『部落』八六年三月号の真田論文 に反論する	1986年7月 50号
友永 健三	全国のあいつぐ差別事件—その紹介と分析と方向	1986年12月 53号
好井 裕明	解放社会学の可能性—河村 望「『解放社会学』の差別意識論批判」の 差別性を論じる	1987年10月 58号
亘 明志	現代差別論の社会学的課題—河村 望「『解放社会学』の差別意識論批 判」を批判する	1987年12月 59号
竹原 孝剛	八次小学校差別問題の本質	1988年9月 63号
小森 哲郎	部落実態調査の課題	1989年4月 67号
好井裕明・亘 明志	現代差別論の社会学的課題・再論(上)	1989年4月 67号
好井裕明・亘 明志	現代差別論の社会学的課題・再編(中)	1989年9月 69号
山中多美男	差別事件の分析と糾弾	1989年10月 70号
花岡 照雄	弁護士等による戸籍謄本等請求用紙横流し事件について	1990年10月 76号
木津 讓	大阪府部落差別調査等規制等条例制定後の動向について	1990年10月 76号
加藤 敏明	部落問題意識調査論—調査のあり方を考える	1991年2月 78号
今野 敏彦	差別意識研究の現状と課題	1991年10月 82号
大阪府同和对策室指導課	大阪府民の人権問題に関する意識調査について—調査結 果の概要	1991年10月 82号
石川 力山	業・施陀羅問題と仏教經典—『涅槃經』における「一闍提」「施陀羅」 の位相とその意味するもの	1993年2月 90号
門馬 幸夫	穢れの思想史—差別イデオロギーとしての「穢れ」	1993年2月 90号
井 桁 碧	忌諱される女—血の穢れ・穢れた血	1993年2月 90号
松根 鷹	宗教と差別事件—「同宗連」結成以後の概要と課題	1993年2月 90号
小森 哲郎	意識調査結果にみる差別意識の現状と今後の課題	1993年4月 91号
内田 雄造	部落の住環境の変容と今日の課題	1993年4月 91号
八木 晃介	部落に対する差別意識—「強者のルサンチマン」と日常意識	1994年2月 96号

## 部落問題

- <総記>
- 横井 清 最近気がかりな論法と、いわゆる差別用語のとり扱いについて  
1974年9月 3号
- 福岡部落史研究会 各地の研究会の活動から(一)福岡部落史研究会  
1978年2月 12号
- 兵庫の部落解放史研究会 各地の研究会の活動から(二)兵庫の部落解放史研究会  
1978年2月 12号
- S・リンハルト 書評/ヨシノ・村越著『見えざる、顕わなるマイノリティ・日本の部落民』を読んで  
1978年3月 13号
- 川口 正志 一般消費税導入のもたらす諸問題  
1979年4月 17号
- 部落解放研究所研究部事務局 資料/第一回部落解放研究者会議を終えて  
1979年4月 17号
- マーティン・金子 ヨーロッパにおける部落問題研究について  
1979年4月 17号
- 部落解放研究所研究部 第1回部落解放研究者会議/各部門別討論のまとめ  
1979年4月 17号
- 部落解放研究所研究部事務局 資料/第一回全国部落解放研究者研究集会を終えて  
1979年10月 19号
- 部落解放研究所研究部 第1回全国部落解放研究者研究集会/各部門別討論のまとめ  
1979年10月 19号
- 四国部落史研究協議会 各地の研究会の活動から(三)一設立の経過と今日的課題  
1979年10月 19号
- 部落解放研究所研究部 第2回部落解放研究者会議/各部門別討論のまとめ  
1980年3月 21号
- Z・Y・ハーニン 日本の差別の特質に関する研究について  
1981年10月 27号
- 斎藤 恵彦 図書紹介/部落問題の英語書発刊に寄せて—“Long-Suffering Brothers and Sisters Unite!”  
1981年10月 27号
- 金子・マーティン 海外レポート/部落問題に関するドイツ語圏内の最近の動向  
1982年3月 29号
- ドナルド・リーチ 書評/“Long-Suffering Brothers and Sisters Unite!”  
—「見えない被差別部落民」  
1982年12月 32号
- 上野 勝 現行法制度における部落差別の法的規制の内容とその限界  
1983年3月 33号
- 村越 末男 司会者よりの提起・差別と表現を考える  
1983年9月 35号
- 田村 正男 差別と表現を考える—マスコミの立場から  
1983年9月 35号
- 井上 正一 辞書にみる「部落問題関連用語」の解説内容の変化  
1983年9月 35号
- 渡辺 俊雄 歴史的史料・文献の扱いについて  
1983年9月 35号
- 寺本 知 部落解放同盟の立場から考える  
1983年9月 35号
- 原田 伴彦 主催者あいさつ  
1983年9月 35号
- 京都部落史研究所 各地の研究所の活動から(四)  
1985年7月 45号
- 渡辺 俊雄 歴史的史料・文献の扱いをめぐる—成沢栄寿氏への反批判  
1986年4月 49号
- 磯村 英一 同和対策と人権問題  
1986年10月 52号
- 横田 耕一 憲法と部落問題の論議によせて—渡辺久丸『憲法と今日の部落問題』  
を読んで  
1987年12月 59号
- 田畑 忍 書評/『憲法と部落問題』についての一感想  
1987年12月 59号
- 松根 鷹 宗教教団の課題と現状—第三回アンケート結果を中心に  
1988年2月 60号
- 大賀 正行 国際化と部落解放運動  
1989年2月 66号
- 庭山 英雄 英米刑事司法と狭山事件  
1989年10月 70号
- 友永 健三 部落解放と反差別国際運動  
1989年12月 71号
- 小森 龍邦 一九九〇年代の部落解放運動  
1990年2月 72号
- 友永 健三 部落解放基本法の制定をめざして  
1990年10月 76号
- 村上 正直 書評/内野正幸著『差別的表現』  
1990年12月 77号
- 友永 健三 国際人権規約と部落差別の撤廃  
1992年2月 84号
- 藤里 晃 図書紹介/中山英一『人間の誇りうるとき』  
1992年2月 84号
- Z・Y・ハーニン ロシアから見た日本の部落問題  
1992年10月 88号
- Z・Y・ハーニン ロシアから見た日本の部落問題  
1992年12月 89号
- 菱山 謙二 同和問題を考える  
1993年10月 94号
- <実態>
- 山本 登 現状研究の課題  
1972年11月 1号
- 上田 一雄 「部落」調査における方法的視点—昭和四六年政府による全国同和地区調査批判  
1972年11月 1号
- 藤原 治良 部落と労働—「日之出部落」労働実態調査報告  
1974年3月 2号
- 吉村 励 部落労働者の実態—大阪府同和地区労働実態調査報告による  
1976年2月 6号
- 部落解放研究所研究部行財政部会事務局 全国市長会「同和対策事業実態調査結果」  
解説  
1978年3月 13号
- 吉村 励 労働問題と「差別」  
1978年6月 14号
- 梶井 功 日本農業と水田利用再編政策の問題点  
1979年4月 17号
- 津村 明子 大阪の婦人労働の実態と課題—労働基準法「改正」に寄せて  
1979年6月 18号
- 上田 一雄 部落実態調査の中間総括と今後の方向  
1979年10月 19号
- 来山 孚 S町における実態調査より  
1979年10月 19号
- 林 力 北九州市の被差別部落の現状  
1979年10月 19号
- 大阪部落実態調査推進委員会事務局 大阪部落実態調査(中間)報告  
1983年3月 33号
- 編集部 「大阪部落実態調査中間報告(三三号所収)補遺(訂正および追加)」  
1983年6月 34号
- 部落解放研究所人権・行政部門事務局 大阪における部落実態調査をふまえた今後の政策課題  
1983年10月 36号

## 資料

## 『部落解放研究』1号～100号索引

(注) 以下の索引は1972年11月から1994年10月に『部落解放研究』に発表された論文を分野別に分類し、発行年月日の順に配列した。

総記 (185) 実態 (184) 意識 (差別事件) (183) 行政 (181) 教育・保育・識字 (179) 啓発 (175) 運動 (理論) (173) 歴史 (通史・前近代) (170) 歴史 (近現代) (167) 文化 (民俗) (161)

## 国内の人権

総記 (160) 韓国・朝鮮人 (158) アイヌ (157) 障害者 (157)  
女性 (157) 外国人労働者 (156) 子ども (156) 識字・教育 (156)

## 国際人権

総記 (156) 国際人権規約 (154) 人種差別撤廃条約 (153) 子ども (152)  
識字・教育 (152) 女性 (151) 障害者 (151) 先住民族 (150)  
外国人 (移民) 労働者 (150)

## 各国の人権

韓国・朝鮮 (150) アメリカ (150) ドイツ (149) インド (149)  
フランス (149) イギリス (148) ソ連 (ロシア) (148) 中南米 (148)  
アフガニスタン (148) カナダ (148) 南アフリカ (147) スウェーデン  
(147) バングラデシュ (147) オーストラリア (147) 中国 (147)  
ブルガリア (147) イラク (147)

## 雑記

研究所の動き (147) 追悼 (145) 部会報告 (145)  
部落解放研究関係文献目録 (145) 部落史関係文献目録 (144)  
総目次 (144)